昭和二年一月一日創刊
昭和四年十二月一日發行
第三卷十二號

婦選

十二月號

婦選獲得同盟發行

一部金貳拾錢

實業之世界社社長
野依秀市氏著

四六判上製
頗ル美本

◇一圓五十錢
送料十六錢

最新刊

歐米徹底觀

劣悪皮相の歐米視察記にウンザリする中に、野依秀市氏の「歐米徹底觀」が出た。唖の旅行を嘲笑する盲の旅行者共には、本誌の價値は分りつこない。何事でも一分一厘イイ加減にして置く事の出來ない性格の著者は　その射透す様な天才的の直覺力と、その攫み取る様な綜合的の判斷力とで、初めて歐米の眞相を日本の社會に傳へた。日本人の多數は本書に依つて、直接に自分の眼で西洋の事物を見た氣持がするだらう。殊に附錄「露國の未決監に十一日拘留されて」の記事の如き如何なる記者にも文士にも斷じて眞似の出來ない　奇抜と眞率を極めたもので、これ丈でも一讀の價値絶對であると確信する。讀め！讀め！特に婦人は迷はずにまづ讀んで而る後に著者の眞價を正しく評價せよ！

發賣十日で二十版突破！又々賣切れ、大增刷出來！

東京芝郵便局前
振替東京五八五七七
電話芝一五五一
秀文閣書房

ロシア大革命史譚 選輯

ロシア大革命直前の色々な疑獄事件の眞相、革命の經緯、革命後のありさまを詳細に知る最好の資料。讀物としても非常に面白い。

1 帝制ロシア沒落の眞因 既刊
2 ロマノフ朝の終末 既刊
3 ラスプーチン 既刊
4 ロシア大革命の前夜 發禁
5 ロシア大革命記 新刊
6 勞農革命の眞相 新刊
特輯 獨帝と露帝の往復文書 近刊

—各冊金參圓—

（七冊一時拂十九圓）

クルイレンコ著 大竹博吉譯 **ソヴエト法並國家の哲學的基礎** 菊判 二圓半

ゲリマン著 **ロシア革命と性生活** 定價一圓三十錢

東京市麹町區内幸町一ノ五 **ロシア問題研究所** 振替東京八〇一四七 電話銀座三八六二

LES BELLES MODES

ベル。モード婦人帽子店

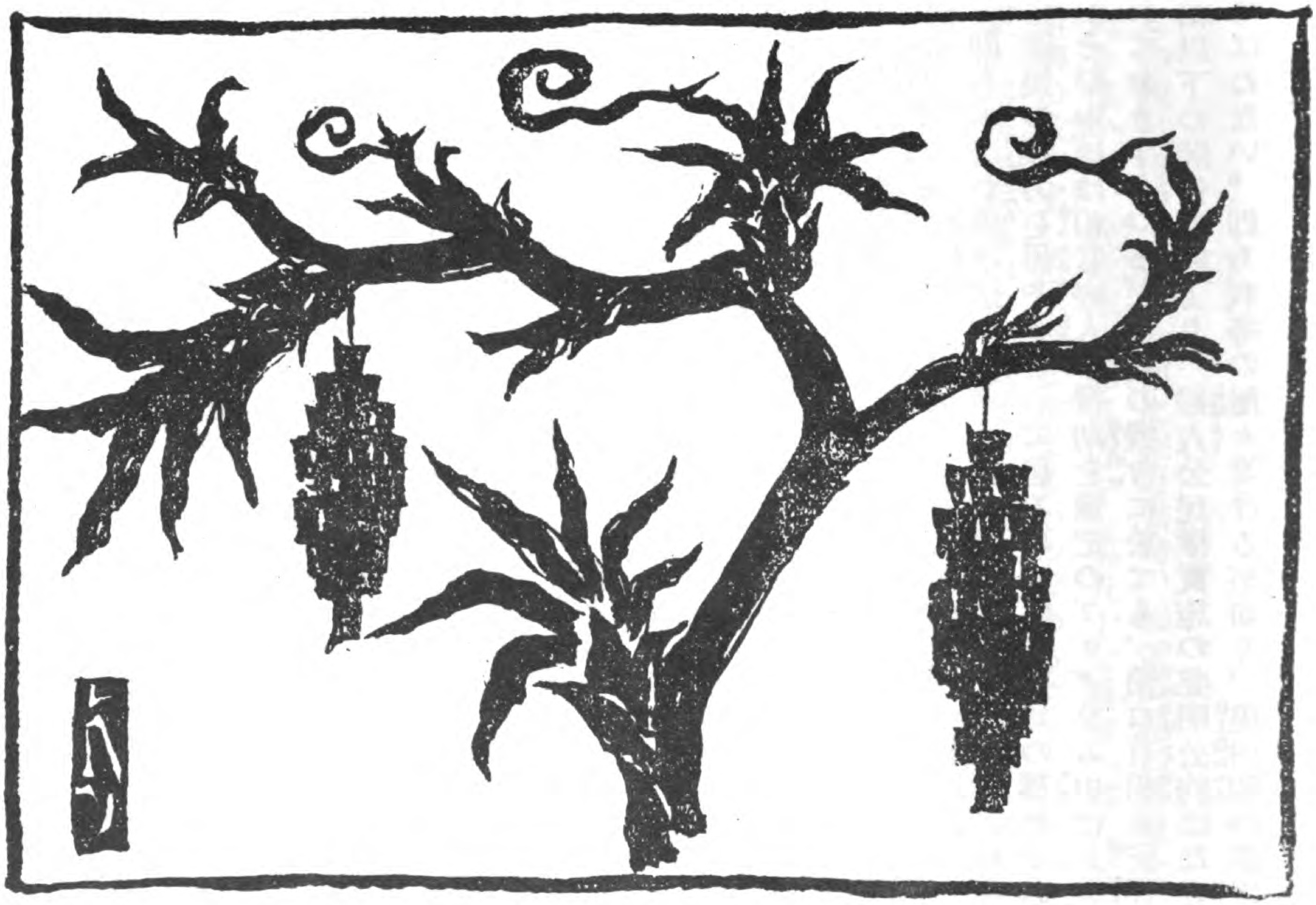


本店 東京市麹町區麹町三ノ二十
電話九段三六一八番

支店 東京市銀座尾張町一ノ四
電話銀座七五五七番

婦選 第三巻 第十二號 十二月號目次

76



使命の旗の下に（巻頭言）

新『婦選』の誕生が、無事に行はるゝや否やについて、疑はれてゐた事實がある。新しき姿を見て、さてこれが育ちゆくかいなやを案ずる人々もある。

六年前の十二月、婦選獲得同盟の創立せられんとするや、事のなるまじきを謂つた人々は尠くなかつた。發會式の行はれて後も尙その成長は疑はれた。

かくて滿五年の歳月を、ひた歩みに歩んだ我が婦選獲得同盟の存在は、今や何人の耳目をも蔽ふ事は出來ない。

『婦選』は婦選獲得同盟が世に送り出した愛子である。愛娘である。それ自身伸ぶべく育つべき素質を有し、使命を有すると共に、送り出した母の手にも、それを援け支ふべき力はつよく籠められてゐる。

『婦選』は護られ、育てられるであらう。而して『婦選』は驀進するであらう。その使命の旗の下に。

今や解散を避くべからざる第五十七議會は開期迫り、議會運動の季節は到らんとしてゐる。この議會に幾何の成果を收め得べきかは別として、議會運動は爲すべきを盡さうとされてゐる。而して事實による政治教育の有效さを我等は今春の公民權案に明確に見出す時に、『婦選』の活躍も愈々本舞臺に入るべきを想ひ欣快に耐へない。

同志よ、『婦選』を護り援けよ。

主張

第五十七議會と婦選案

來議會と婦選、就中婦人公民權案については、前議會の成行が成行だけに、一般社會の興味も注意も惹き易いが、果して如何なる進展を示されるだらうか。

民政黨内閣の組織された時、人々はこの政黨が在野當時に見せた婦選への厚意を忘れる事なく、早速具體化すべきを認めたし與黨自身も亦、それに近い態度を時折匂はさうとし、最近に於ける金解禁後の政策の中にも揭げられたやうである

然し乍ら、現政府が婦選に對して、どの程度の理解と關心とを有するかは、如上の事實よりは明確に推測するに難く、寧ろ我等の所有する材料を吟味するならば、政府は婦選に對して決して積極的厚意を寄せてゐないと論斷するも誤りではないのである。

即ち本誌が度々述べたやうに、現内閣のその緊縮政策遂行に國民の協力を得やうとして居る事は已に熟知の事柄であるがその中には相當婦人の援助を豫定のプログラム中にかき入れておき乍ら、まだ何れの機會に於ても、濱口首相及安達内相以下の閣僚の唇より、婦人公民權實施の聲明公約はなされてはゐない。即ち我等の屢々說けるが如く、現内閣の態度は婦人の力は借りたいが、婦人に權利は與へたくない男子專制の精神を露骨に現はして居るものと謂ひ得る。

若し現内閣にして婦選問題に正しき見解を有するならば、進んで婦人公民權實施の聲明をなす事に、もはや何等の躊躇なき時機に及んで居るのに、政府がこれをおくびにも出さず或は理論としての贊成に止めて積極的な態度に出づる事を全く怖るゝのは果して何に起因するのであらうか。

□

安達内相の意見として傳へられる所によれば、專ら樞府及貴族院の意向を憚るものゝ如くに察知せられる。なる程これらの意向を確めた上でなくては政府案としての婦人公民權案提出は困難かも知れない。

然し乍ら、安達内相は屢々婦人達に語つて曰く『諸姉の希望が婦人公民權に止まるのは遺憾である。大に進んで婦選諸案の獲得を叫ばれるのは當然と自分は思ふ。』と。この個人としては確かに婦選贊成論者の内相が、專らに躊躇逡巡する所のものは將に樞府貴族院の意向である事を我等は認めるに吝ではない。だが同時に我等はこの内相の態度をも、正しきを行ふに憚らざる大政治家の態度には將に大に遙かなるを感じない譯にはゆかないのである。

濱口首相は如何、井上藏相は如何、何れもこの問題への聲明を回避して居るとみるのは僻目だらうか。

この現狀に於ては、如何に在野當時、婦選問題に好意を見せたとはいへ、民政黨內閣は怖らく第五十七議會へ婦人公民權附與の政府案を提出はなすまじいのである。

更に與黨民政黨內の空氣は如何。これまた彼の政務調査會に於ても、未だ積極的な取扱をみず黨內有志の奔走もむなしく、總選擧對策に沒頭せる現在の民政黨としては、まだ黨としてこの問題に積極的態度を示すほどの熱意を有してゐない事は明かである。その證據には先日の金解禁後の政策中に僅かに含めてあつた婦人公民權は、その後濱口首相の口から政府の對策として說明された折には片言隻句もその事に及んではゐないではないか。

政友會は如何。前議會に於ける公民權問題の當の責任者である政友會は、新總裁を迎へ、黨の更生をはかるに際して、この問題を再度取り上げて誠意これに當り、その不信任を挽回すべき立場にあるのであるが、その後の黨內の形勢は、案外外部よりの觀測よりもまじめに該問題に當らんとする者尠からず、殊に犬養新總裁は、その主張する大選擧區制案と共に、隨處に婦人公民權即時附與の意見を明らかにしつゝあるに、勿論これはまだ黨の政策に明確に掲げられたものではないが同黨總選擧對策中の選擧革正の項目中に、抽象的にこれを含むものと見做しうるの情勢さへ感知し得る。

□

以上の情勢よりすれば、從來の民政黨と政友會は態度を反對になせるが如く見ゆるが、これはこれ、決して特別の進展退步にあらずして何れの折にも在野黨はつよく、政府與黨はよはしとの理のまゝに動けるものと見るべきであらう。とにかくこの情勢が月末の開院式までに如何に開展するか、我等は今や運動の極力を注ぎ、潛行的に進みつゝ、たゞ善戰を誓ふだけであつて、豫想は凡そ許されぬ狀態にある。

何にせよ、解散を免れ難い來議會の事とて、女の問題どころでなしといふのが僞りのない各政黨の肚の底、總選擧でも濟んで一落着した春の日永にならば、皆さんの御相談にももつととつくりのりませうとは、安達內相ならずとも、大頭連の顏にかいてあるところ、但しまあ又應援にも來て欲しゝ、餘り女など怒らせぬ方が得策といふ程度の懷柔的態度に、もしもうつかりと女の側が入るならば、それは寧ろ女の方の恥、不明と心得なければなるまい。

金解禁が斷行されゝば、世間はもつと不景氣になり失業者も增える、だから國民が皆でしつかり切りぬけてほしいといふのが濱口さん、井上さん方の仰有りやうらしいが、さり乍ら我々婦人はどこまでも、國民としての義務を遂行する爲に力が欲しい。尤も力のない、一人前でない國民なら義務が果せなくても、許して貰へるのなら、まあ日本の婦人も自分の肩の重荷を暫らくおろして、せめて一冬位冬眠でもさせてもらひたいものではないか。



米國婦人は婦選を如何に行使しつゝあるか

キヤソリン・ルディングトン

米國婦人は參政權を得て、丁度今年十週年を迎へたので、何か記念の催しをしたいと企てゝゐるが、將によき清算の秋だと思ふ。

與へられた權利を正しく行使せるか。

勇敢なる先覺者達に酬ゆるに足るよき事をなせしか。

又市民となる微妙なる技術を體得せしか。

婦人の特徴が、國家の政治に如何なる働きをなせしか。

これ等に就て、新聞や雜誌の批評を、澤山に、得たいと思つてゐるが、米國に於て、婦人と政治と言へば、よい新聞ニユースであつて、直ちに社會の耳目を聳動させるのに、容易なのである

吾々が未だ參政權を得なかつた以前、社會はその與へられた結果を豫想して、當然或るものは杞憂を抱き、或るものは又、天國が招來されでもするかのやうな極端な希望を持つたのであつた。しかし實際は、それ等の豫想は實現されずに現在は何れも五分五分の狀態であつて、至つて平凡であるから、從つて社會が不安を感じたやうに、家庭を破壞もしなかつたし、國家の基礎を覆へしもせず、又男のやうな女も出來なかつたわけである。

かういふ風に、婦人に對して悲觀說を唱へた者の中にも、積極的なのと、消極的なものとがあつて、積極的なものは、婦人に參政權を與へたら、きつと議會や政治クラブにばかり出入してゐて、家にはよりつかず、投票場に馳込んだりばかりしてゐるだらうなどゝ、まるで一年中が投票期節でゝもあるかのやうに心得てゐるものがあるかと思ふと、一方消極的な方は、婦人は切角の投票權もろくに使はず、役人になると言つて大騷ぎをしたり、又役を授けると、今度は氣が弱くてそれを受け兼ねたりして、結局政治を腐敗させ、婦人自身を墮

落させるやうな結果しか招かないだらうなどゝ心配した。

しかし先頃の大統領選擧に於ても示された如く婦人は投票權をも立派に行使してゐるし、特に目立つた當路の要職などには就いてはゐないが、合衆國政府の局長や課長として或は國會議員や洲議會議員等となつて仕事をしてゐる。

中には政治の惡い方面の感化を受けて、墮落した婦人も、なくはなかつたが、婦人の方で政治を墮落させた樣な事實は決してなかつた。若し政治に墮落した部分が生じたとしてもそれは以前から釀されてゐた、政界の空氣それ自身がつくつたので、婦人の預り知らぬところである。

又婦人に期待された馬鹿々々しいところの希望も、勿論實現されるわけはなく、政界は依然渾沌として國際間の關係なども、整理されはしたが、婦人が政治に加つたからといつて、さう急に魔術の樣な變化が行はれる筈もないのである。

それなら婦人は、一體何を齎したのか。社會心理學者は婦人がその持てる本能をそのまゝ政治に齎したのは、社會科學上甚だ面白い現象であると言つてゐる。即ち婦人は生來の良心の鋭さ頭の緻密さ、主婦の秩序、母性愛、教へられる事を厭はない謙遜、其等をそのまゝ、其等の缺けてゐる、男子のみの政治に齎したのである。

選擧に際して我々は、投票權を有する婦人達を、一つの組織の下に集めて、その行使に就いて教育したが、これは初め投票權を得た熱心な婦人達から、其の行使に就て、相談を受けたのが原で、政治機關の運用を研究したまでゝあつたがこの當然な事が社會には新しい試みとして、非常に歡迎され所々に政治教育の起る本をつくつたのである。

自分の關係してゐる婦人有權者聯盟では、之等啓蒙運動に力を注ぎ、常に市民の意義を糺し、その實行方法に就て、絶えず考究を續けてゐる次第である。

今十年の歷史を省みる時、我々は世界の歷史こそ改革しなかつたが、女性の特徴を捧げて（組織的に）、國家に貢獻し、社會の要求せるところに從つて、誤らなかつたと信ずる。我々の先覺者並びに我々に同情を寄せた男子の人達も、決して我々の現在歩みつゝある方向が、誤つてゐるとは言はれないだらうと思ふ。

かうして自分達の歷史を省みるにつけ日本の婦人の方々が熱心に倦まず弛まず、健全なる運動を續けて、其の求むるところに向つて邁進せられん事を希望するものである。

終りに我々は正しき政黨を通じて、正しく參政權を得たのであることを附加へたい。



市民としての英國婦人

デームイ・ディス・リットルトン

□

私は英國婦人を家庭に於ける英國婦人と、市民としての英國婦人との二つに分けて、お話申上げたいと思ふ。

先づ家庭に於ける英國婦人をお話する順序として、英國の村の様子を申上げると、其處には百姓を大部分として、其他に極く少數の小貴族（豪士といつたやうな）と、牧師と其の家族、獨身の老婦人などが住んでゐる。かういふ村が封建制度の支配下にあつた昔、其處に強いて婦人の運動を求めるなら、たゞ富める婦人が、その調理した食物などを、召使達に持たしてやつて、貧しき者に惠むくらゐの範圍を出なかつたが次第に進んで、單なる溫情主義を離れ、人間は皆平等であるといふ考へ方に基づき、その平等中の或る者が苦しむのは見て居られぬ。足れる者が不足せるものを補ふのは當然だといふ見地から　進んで助けやうといふ程度に至つた。

それが現今では、何處に行つても必ず婦人會が組織されてゐて、全く男子を加へずに、その會合の席上に於ては、階級の差別なく、世界中のあらゆる問題から、手藝調理法に至るまでが自由に論議され、研究されてゐる。

十餘年ばかり前、英國の男子達は長い間の習慣を破つて、婦人に少年審判の權利を與へたが、それは婦人が男子よりもよく子供の心理を解するが故に、子供に對して親切であり、その判決は正しく尊重す可きであるといふ理解に基づけるものである。

英國の婦人は都會と田舍の區別なく、貧富既婚未婚の差なく、總てが何等かの仕事をして、國家に貢献してゐる。報酬を得てゐるもの、ゐないもの、それ〳〵であるが、今日は奉仕的な婦人に就て語りたいと思ふ。

これ等の婦人は、病院、託兒所、育兒相談所、少年少女ク

ラブなど、あらゆる方面に働いてゐるが、皆幼ない時から國民の一人、人民の一人として、何等か國家の仕事をして來てゐるのであるといふ事をはつきり言つて、故に英國婦人は參政權を得る資格があるのだと私は結びたいのである。

□

參政權を得る爲に、我々は隨分長い間、議會運動を續けて來た。即ち請願書を提出したり、代議士を訪問したりして議會を通じて參政權を得やうといふ運動である、その結果痺れを切らした一部の婦人達は遂に暴力に訴へるに至り、議會に押寄せたり、街頭に出て硝子を破つたりして捕へられ、獄に投ぜられると今度は飢餓同盟をして警察を手こづらせた。全くその婦人達には、警察も途方に暮れてしまつた。彼女等はたゞ參政權が欲しいといふ以外、何等望がないからである。

彼女等が勇氣に富んだ、強い婦人である事は認めるが、私は少しやり過ぎたと思つてゐる。

中でも一番弱つたのは總理大臣で、彼は議會に出やうとする時、食卓に就かうとする時、其處に何時も婦選運動者がゐはしないかと非常に怖れ、心配したのである。しかし彼女等は決して、何時も相手を脅かすやうな事ばかりをしたのではないたゞ默つて行儀よく坐つてゐただけの事である。しかしそのたゞ默つて坐つてゐるだけの事に、相手は非常な壓迫を感じそれが心配の種となつたのである。

私はこの婦人達が、此方の要求を知らせる爲に、男子を壓迫したのは、よい方法だと思ふ。が暴動を逞しくした事だけはかへすがへすも殘念だつたと思ふ。自分の夫は、初め婦選の贊成者であつたが、婦人達が暴動を初めるやうになつてからは反對を唱へた。しかし溫和しい婦人達が、たゞ胸に

「我等に參政權を與へよ……」

と書いた紙片をつけて、辛抱強く議會の入口に立つてゐるのには、閉口したと言つた。なぜなら相手は婦人であるから、其の前を通る度に、一々おじぎをしなければならなかつた。それで彼は、あゝ早く何とかして彼の婦人達に參政權を與えなければ、全くやり切れないとこぼした。

□

私はそこで日本の婦人の方々に、何時迄も辛抱強く男子に求める運動をお奬めする。本來女は男に愛されたいのであるのに、それをうるさがられる事をするのは辛い事で、この點婦人は參政權を得る爲に、實に大きな犧牲を拂つてゐるのだと言へる。

一九一四年、いよ〳〵世界戰爭の宣戰布告が下ると、その

時迄暴動を續けてゐた婦人達も、其他の各婦人團體も一齊に參政權云々の口を緘し、皆一樣に國家危急の際に當つて何か國家の爲にしなければならないと思つた　そして數千人の女子は軍隊に入り、陸に海に空に、全線の背後にあつて男子を援け其の働きをして全からしめたのである。又彼等をして後顧の憂ひなからしむる爲に、自分達の團體では田畠を耕したり、其他各種の產業に從つた。今にして英國は婦人の力なくしてあの長い間の戰爭を續ける事は全く困難であつたらうとしみ〴〵思ふのである。

戰爭が終ると、寛大なる男子達は、もう婦人に參政權を與へてもよからうと言つた。其處で初めて婦人は、長い間の運動と、戰爭によつて示せる力とによつて、初めて參政權を與へられ、昨年からは、二十一歲以上の女子は男子同樣投票權を行使する權利を得たのである。

私は決して女性の力が男性に勝つてゐるなど〻は言はないが異つてゐる事は確かである。大國家であるならば、必ず此の二つの相異なる力を必要とする筈だと思ふ。國際的方面に於ける力も、男子に些かも劣らぬことを、疑はぬのである。

□

私は强國である日本の國の婦人の方々に言ふ。婦人の力を男子に示されよ、如何なる場合にも、婦人の力が必要である事を示されよ、何時でも其の力を示されるやうに常に努められよ。個々の力は弱い、團結して來らんとする大いなるものに備へられよと。

婦人は單に母親であるといふ意味だけではなく、男子を作るのである。婦人の力は實に大きい、この力を持つて、世界の幸福の爲、人類の爲に、戰爭を止めやうとする運動も、必ず成し遂げられること〻信ずる。日本婦人の方々が參政權を得て、これ等の運動の爲に力を合せられん日の速かならんことを祈るものである。

ふせん風

お寒さに向ひます折柄ふせん風を恐れた譯でもあるまいが、女が同性である女の惡口を言ふのは以ての外だと仰せられた御婦人がある。だが我々はこの御婦人と少しく見解を異にする。同性である、その事は決して「いつで 味方である」事を意味しはしない。人間を敵味方に分ける根本の問題はもつと別な所にある筈だ。だから我々はたとひ同性の女であつても、我々の敵—即ち我々と「物の考へ方」に於て對立するものに向つては斷然、勇敢に論爭なり何なりをなさゞるを得ないのである。(午)

×

總選擧を控えた各政黨は、婦選問題に對し將に痛しかゆしの體たらくとござい。どこか一番やつたら、われがおれがと犇めいて勝利を爭ふは必然ながら、さてその一番槍といふものが怖しうござるといふ譯で、鼓許選擧が濟むまではお預け、何れ春の日氷にでもなつたらといふ寸法でがなあるらしい。とにかく武林唯七は、濱口さんや犬養さんのやうな老人ではなかつたつけ。(文)

×

『白濟城至天安十一里六時間の行軍、あと一里半といふ處で遂に落伍す。一晩藁を被つて寢た。霜が深くて薄氷がはる。汗でぐつしよりになつた奴が氷るのだから堪らない。水筒の水は氷り、飯盆の飯はシャリ〳〵になつた行きも歸りも貨車に積込まれ泊つた家は朝鮮人の家ばかり、ピンデ(南京虫)に食はれて閉口した。機動演習といふやつは何時やつて見ても辛いものです。』

豫備で引張り出された朝鮮の息子の、葉書を讀んでお母さんは、かけがへのないひとの大切な息子を、よくこんなにするものだと言ひました。これは『水兵の母』よりえらくないお母さんでせうか。(丑)

×

家賃値下げの聲が素晴しい勢でどん底の巷を吹きまくつてゐます。

奥様方如何です。瓦斯の時と異つて止められる心配はありません。時流とやらにのつて大に活躍しやうではありませんか(寅)

×

いとあわれなるもの、貧しき人の子などあまた持ちたる。親も子も共にあわれなり

さればにや東京市の全國に率先して産兒調節の實行をやるとの報にさすがは若き市長、新時代の先端に進歩せる社會政策を行ふと思ひきや、反對の風稍々强きに忽ち恐れをなし、いつの間にかぐにや〳〵となる。

東京市よ、堂々と所信を實行すべきなり

×

夕けぶりけふは今日のみたてゝおけあすの薪は明日とりて來む、と、これは古人が詠んだむしろ羨い生活態度、沈滯した不景氣のどん底に知識階級の失業者續出、已むを得ずしてあなたまかせの生活となる。

×

軍縮代表一行の御馳走山と積んで一足お先に出發す。一行中紅一點としてたんだ一人の女性あるのみ。海外に使するもの、夫人令孃同伴大いに奬勵すべきなり。(辰)



東京市の新しき試みと

產兒制限のABC

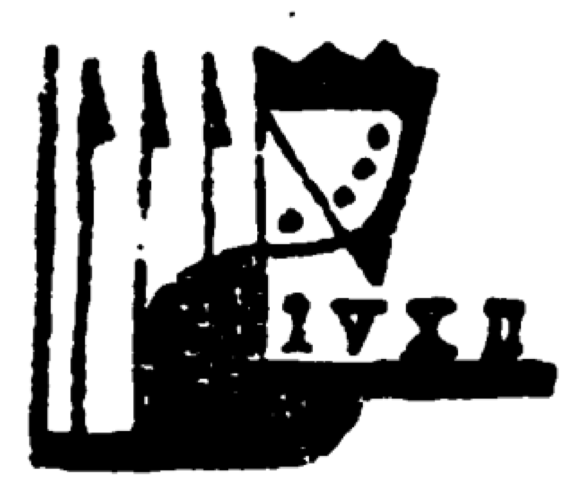
石本靜枝

□

我々の社會生活はその根底を生存の權利と、權利に伴ふ義務觀念の上に置かれてゐるとも見られる。今日の社會道德は責任觀念にその標準を置くとも云ふ事が出來る。各種の婦人問題も、もとより根ざす處は玆にあるのではあるまいか。

產兒制限の問題も、之を婦人問題として取扱ふ時に此の範圍を出でゝ他に根據はあり得ない。義務のみを强ひられて權利を持たぬ者に奴隷道德がある。我々の等しく卑しむところのものである。

「子供を生むのは婦人の義務ではないか。その尊い義務を怠らうとは怪しからぬ



婦人界片々

×

この秋も神宮競技華々しく、女子選手盛に活躍す。理窟を拔きに、現實に伸びゆく若き日本女性の姿こそ、賴もしく美しい。

×

人見孃、次回の國際競技大會後隱退の意を洩らす。進む事をしつて退くを知らざる連中の中に嶄然聰明さを現はす。

×

「個人の革命から社會の改革へ――學生を取締ることはない。生きた正しい指導原理を與へよ。」とは、共產黨事件に、若い女の多く加つてゐた事について發表された余多の意見中、羽仁もと子女史の分。喝破し盡した涼しさ、群少の批判を壓して斷然光る

×

今度の太平洋會議にも支那婦人代表、自己の所說を披瀝するに餘迄忠。說の是非を他にして一般的に非常な興味と感激を與へ

「！」と云ふ叱責は未だ眞に生活難の辛味を經驗した事なき男子から聞く言葉である。否、此種の女性からでさへ、未だに放たれる暴言である。此言葉に對して我々は靜にお答へしたい。

道徳の標準は時代と共に推移する。徳川時代の道徳必ずしも今日の道徳でなく昭和の道徳或は將來の道徳であり得ないかも知れない。國情を異にして道徳の一致しない事もある。それは兎に角も、今日の社會は賢き思慮をめぐらして、凡て責任ある態度を採るべき事を教へてゐる。與へられたる權利を全うする事は即ちその權利に附隨したる義務を責任を以つて遂行する事である。子を生む事が女の義務ではない。子を生む事は女性が天から與へられたる權利である。義務は自分の生むだ子供を育て養ふ事にある。强い責任觀念は如何にして此大切なる義務を良く果し了へるかについて日夜祈り、心身を用ふるのである。

世に盲目的なる權利の行使がある。頗る危險である。それは義務を果すべき事を期待し得ないから。社會狀態が未だ今日の如く世智辛くなかつた時、人は生きる爲には今日の樣な心配をしないですんだ。人の子の父も母も親たる義務については最少限度の事を果す事が可能であつた時代が暫らくつゞいて來た。かくして世界一般的に人口は增加した。

人口の增加率のあまりに高かつた必然の結果として人口一人當りの面積は狹くなり其の他の諸原因も加はつて生活は一般に苦しくなつて來た。一方科學は異常なる進步を示して、やゝ完全に近い避姙の智識が研究された。航空機の發明は昔人の想像さへ許さなかつた空中征服の時代を作り、無線電話の發達は居ながらに

たと傳へらる。日本婦人に確かに有力な參考になる。

×

大阪の料理屋女將吉岡ひろ子さん、經濟國難に知事さんまで講演行脚と聞き、有難泪にくれた末、外債償還の爲一萬圓獻金。但しこの人今春大阪市に全財産を寄附した後なので、銀行から三千圓借金して第一回を提出したと。

×

十一年間夜の目も寢ずに稼ぎぬき、その働き振り五里四方に聞えたといふ四日市の味噌醬油小賣業市川しゆさんも、亡夫の遺志を繼いで一萬圓を國債償還に投げ出した何れ昭和名婦鑑でも編纂される事であらう

×

鐘紡、夜業禁止後の余暇利用の一として女大出の廣岡たか子、佐原木あい子二女史を招いて一週一度女工さんに音樂の指導をうけさせてゐる。惡い事ではない、どうか骨抜きにならぬやう、お二人しつかり。

×

京都妙心寺本山で、最初のアメリカ婦人として座禪を續け、更に街路に立つて傳道

して世界の聲を聞くの今日である。不治の病をも癒す醫藥と聞けば直ちに採用するの現時、衛生問題、保健問題が喧しく叫ばれて、人命の如何に貴く重ぜらるゝ今日、茲に善良なる夫婦が經濟上或は健康上、子を生み育てるべき能力を缺く場合、產兒制限の智識を採用する事に何の不思議があらうか。世上或は、產兒制限の實行方法の不完全から、これが人體に及ぼす害を云ふ醫者もある。概してこの種の反對論はその論據に深きものを見ない。醫藥に於ても萬人に凡ての場合を通じて絕大の效果あるもの無きが如く、制限法も體質、風俗習慣等を考慮して今後も充分の研究を必要とこそすれ、現在に於ても歐米諸國に於ては、近眼の者が眼鏡を用ひる程度の常識にまで普及され、大多數の實行者の滿足なる結果を見る際に如斯反對論は取るに足らぬものではあるまいか。

我々產兒制限論者は、最近東京市助役、白上氏によつて計畫せられたる市の防貧策としての多產制限に双手を擧げて贊成するものである。生活苦のどん底に惱める階級の人達の慘狀から思へば、市のこの計畫の發表の寧ろ遲きを恨むの感さへある。

都下有力の新聞紙は多くの紙面を割いて之に贊成し此際實行方法に就ても細心の注意を拂つて、大いにその效果を收めん事を激勵する處の社說をさへ掲げたるは、輿論の代表機關たる新聞紙の當然の使命であると思はれる。

市當局は其後計畫の具體化に際して、幾多の困難に相遇せりと聞く。新奇なる試みは必ず新しきを咀嚼し能はざる舊き頭腦の所有者によつて懸念され反對される。今回の障害の一は多分その邊へ氣を兼ねる所の事無かれ主義者の要らざる御

に從事してゐたサラナブ女史、愈々修行終了金英の師尼として近く歸國。お經はローマ字で書いて貰つて熱心に讀誦する。朝は三時半、夜は十時過ぎまでの座禪斷食みな永年鍛へた雲水と共にしたといふ。

×

太平洋會議出席者の一人加州勞働組合主事シャレンベルク氏は排日の大立物、而して同伴の愛嬢ヘレン嬢は大の親日家。かうはつきり出來る國民は、婦選をしいても夫婦喧嘩をしないで濟む。

×

萬國工業會議へ唯一人の婦人代表として米國から來朝した能率研究の權威者ギルブレス夫人に日本人が感心した事は、專門の能率研究の內容よりも、夫人が十一人の子女の母であり、溫雅な容姿の婦人であつた事らしい。

×

太平洋會議、萬國工業會議、萬國動力會議三つもの國際會議この秋日本に開かれ、外人客都に溢るゝにつけ、東京の婦人團體間に婦人會館兼ホテル建築の議高まるとかそれにしては、今秋、これらの會議に來朝の

世話の類なれば、當局者は之等を無視して當初の信念を貫くべきである。又市は公共團體としてかゝる種の仕事の責任をとる事が出來ないと云ふ事も難關の一つであつた様に聞く。しかして結局市は各方面委員の活動を促して、貧困多産者を市立病院に紹介し、病院をして實際に當らしめる事に決定せる事は、寔に賢明なる處置である。

しかし玆に產兒制限の具體化に當つての責任の所在を明らかに致す必要がありはしないだらうか。當局者は仕事の著手に際して、もう一度、產兒制限とは事前に働きかける事であつて、事後の事は別問題に屬すると云ふ事、即ち墮胎、間引きの如き舊時代の產兒制限との區別を今一度徹底さす事。次に實行方法は、事苟も人體に關するものなれば、權威ある醫家の指導によつて、この道に携さはる者のみが取扱ふべき事である。名醫が心を盡したる藥も患者之を正しく用ひず、示されたる養生法も、之を守らざれば、病癒えずとて之が責任を醫者に轉嫁する事の無理なるが如く、產兒制限の衝に當る醫家は、幾多の經驗を積むで安全率の最も高き方法を採用し、數回に亙つて懇切を極めたる傳授を爲し、よく彼女達が會得せしや否やをたしかむるまでの綿密なる注意を要すると思ふ。之と同時に現時に於ける賣藥法の缺陷より來る處の、誇大廣告による効果なきこの種の目的の爲の賣藥及危險極まる器具販賣等の多大の弊害が放任され居る事は、この筋當局者の大なる無責任である事の自覺を促し度い。

婦人問題としての產兒制限は以上述べたるにても明らかなれど、之を人口問題或は軍國主義的國力發展等の立場より考慮する時は巷間少なからざる、議論があ

外國婦人たちに對して日本婦人のよびかけ方は余り內輪過ぎたのではなかつたらうか

×

ウイルソン未亡人、トルストイ伯令孃、ブース大將令孃、特別な婦人たちも亦この秋に多く來朝した。それにしても、軍縮會議一行に加はる婦人連は、寔に紅一點財部海相夫人のみらしいとは。

×

濱口首相が文壇劇壇の諸家を招待して一夕の盛宴を催すが、その招かれる顔ぶれに女流作家がどうやら一人も入らぬらしい。こゝらあたりから婦人の權利獲得を野暮扱ひなさる閨秀作家も漸く婦選の必要をお認めになることになりませう。

×

北米テキサスに明年六月開かれる國際美人競艶會から、日本美人代表の派遣を所望して來た。日本婦人も確かにだん〳〵國際的になる。但しまだ應募者は出ない。

×

これは又紐育の一青年から堀切市長にあてぜひ日本娘と結婚したいからと、寫眞同封の媒介依賴狀が到着した。この手紙とて

る。又當面の問題として社會風敎上の弊害がありはせぬかと識者間に懸念されてゐる。昔から『魚市に入つて魚の臭きを知らず。』とか云ふ言葉がある。若し社會風敎上から眞面目に避姙の智識の傳播を恐れる人あらば、それは魚臭を感ぜぬ鈍感者であらう。世界に名高き公娼の他に、私娼の存在をも默認してゐる。我社會狀態である。公娼廢止の聲高い今日、何故健全なる產兒制限の思想宣傳によつて多產から來る生活難の脅威より解放されたる結婚生活をもつて、公娼制度の醜狀から救ふ方法のある事に意を用ひないのであらうか。

東京市助役白上氏によつてスタートを切られたる意義ある新らしき仕事は遠からず全國的に擴大せられずには居られまい。而して、產兒制限の正しき理解は日の本の女をしてより良き子を生ましむる援けとなり、又一方に於ては親子心中或は、之に近き悲慘なる人命の浪費を避ける手段とならん事を希望して止まぬ。

も鋼やかだが、「何故日本娘が欲しいのか」については明記されてゐない事を惜しむ。

×

中等敎員初任級引下げ斷行せられんとしその際に、女敎員擧げられんとす。即ち女高師八十圓、臨敎七十五圓、音樂學校九十圓は、他の職業婦人の一日平均七八十錢より一圓に比して數倍であり、殊に男子より生活の低位にある女子には過當だといふ府縣學務部長會議の意見に基くものらしい。所で男子中等教員間には已に反對の聲が擧げられた。久しかりし中等女敎員の夢將に破るゝや否や。

其箱入娘の中等敎員が委員なればこそ、でもあるまいが五月、鳴物入りで出來た女子敎育調査會、有耶無耶に消えさる樣子。年の瀬や水の流れと人の身はとよみすてられる問題でもなし。婦人委員の奮起を望む。

×

今年も暮れる。昭和も五年、來年の婦人界には、何が展開される事やら。片々子も健在にして、諸姉に見えたいと希つてゐるがどうか、片々子が參るほど素破らしい展開ぶりが見たいものである。

太平洋會議一問一答

日本婦人代表　星野愛子氏
本誌記者

記　先頃京都で開かれた太平洋問題調査會議に婦人代表として御出席になりました御感想を伺ひたいと思ひます。

星　私はこの前ハワイの時にも參りまして、今度は二度目なので從つて印象も鮮やかといふ譯に參りませんし、當時前の『婦選』紙上にも書かせていたゞきましたから、此度は何方か別な方にお願ひなさいましたら……

記　それもさうですが、あの時の讀者と今皆同じといふ譯でもなし、二度目でゐらつしやるだけに、お初めての方よりも前回との比較など伺へる便宜もありませうと存じて伺ひました。

星　じやまあ出來るだけお話してみませう。

記　會議の樣子を伺ふ前に、一體この會議はだれが開くのかその機關について一通り御話し願ひませうか。

星　多分御存じでせうが、この會議は太平洋問題調査會（The Institute of Pacific Relatoins）といつて、本部はホノルヽにあります。參加して居る國は太平洋沿岸諸國と太平洋問題に直接の利害關係のある國ですから、米、日、支、英濠洲、ニユージーランド、カナダなどで、この國々から一人づゝの代表者が出てパシフイツクカウンシルを組織して居ります。これが最高機關で、この中には日本は新渡戸博士、支那は余日章氏、英國はカーチス氏、米國はグリーン氏などが出て居ります。この他にナショナルカウンシルが各國に組織され、それ〲國内の調査、聯絡に當つてゐます。

記　日本のナショナルカウンシルはどんな方々で動かされてゐますか。

星　太平洋問題調査會といふのがそれで、委員長は先頃までは今の大藏大臣井上準之助氏でしたが、最近新渡戸博士になりました。幹事は、基督教青年會幹事の齋藤惣一氏で、鶴見祐輔氏や帝大教授の高木八尺氏などが中心になつておいでです。

記　代表はどこで選ばれるのですか。

星　各國のカウンシルが責任をもつて、その會員及會員外の適任者に委囑するのです。

記　すると此度の四人の婦人代表なんかも、その日本の太平洋問題調査會から委囑せられた譯なのですか。

星　さうなのです。

記　どういふ譯か、四人とも基督教關係の方であり、又三名まで教育者であられたのですが、その邊の理由を御存じですか。

星　一向に存じません。仰有る通り偏つてゐますし、自分なんかとても適任でないので、當局者に向つて、もつと實際に研究もし、働いてもゐる方々をと願つたのですが、この意見は用ひられなかつたのです。

記　それでは會議の様子からお話し下さいませんか。

星　十月廿八日に開會式がありまして、廿九日から十日間會議は開かれました。午前中が圓卓會議、午後は各自の國の代表が互に打合せ會を、そして夜はフォーラム、まあ意見の發表會でございますね。議題は機械文明と傳統文化といふのが一つつまり機械文明が傳統文化にどんな影響を及ぼしたかといふ研究、それから支那問題、この中に治外法權や租借地の問題が入ります、それから滿洲問題。交通機關の問題、人口と食糧問題、これだけが議題でした。この中で人口と食糧問題と交通機關の問題は少數の專門家だけで委員會を作つて研究し、その他は代表全部が參加して、圓卓會議で、意見の交換、議論をし、夜の講演會でその報告や主な人の意見の發表があつたのです。

記　それらの議題の中で一番議論の沸騰したのはどれでしたか。

星　支那、滿洲に關する問題で、治外法權、東支鐵道問題等でした。それから國際聯盟に對抗した太平洋聯盟といつたものを作るかどうかなども問題になりました。

記　新聞でみても大分支那代表は活躍したやうですが、如何な風にお目にふれましたか。

星　何ですか支那の方は若い方が多く、中々雄辯でしたが、事實の調査になると他の各國の方々に餘程劣る様子で、例

へば、支那のある代表の方が「日本人が支那人を非常に迫害して困る」と仰有るので、他の代表が「例へば？」と御聞きになると「それはいへない」といふ風にいはれるので反つて支那側にとつて結果は不利の様でありました。

記　日支問題では英米はどんな態度をとりましたか。

星　英國も米國も日本と同樣非常な利害關係があるわけですから、非常に熱心に發言しましたが、米國の態度は勿論支那側を擁護する傾きがあり、それに何れかといへば理想論に傾きすぎたのに比べて、英國側の意見はいつも全く地についた確實さで、この點で米國側が大分ひけ目に見えました。

記　日本代表と支那代表との間にも隨分火花が散つたのでせうね。

星　えゝ、この會議は國際聯盟などゝちがつて各國政府代表の會議ではないのですが、やはり代表達はいつの間にか、めい／＼の政府を代表したやうな心持になつて居られるので、討論も中々熱が入りました。從つて相當學者連が多いのに、どうかするとその公平な立場が守れなくて、各自國の辯護に陥り、政治的になり易い傾きがあり、殊に日支代表間の討論では、餘りの激しさに私共は勿論、支那の婦人代表すら、出席を嫌つて中途から缺席して了つた位でした。そしてこの事から支那の婦人代表ミセス、ゼンなどは將來どうしても日支の問題は双方の婦人だけで協議しなくてはならないといふ意見を私共に傳へた位でした。

記　一般に婦人代表についての御感想は？各國別に一つお願ひいたします。

星　婦人代表は四十四名位居ましたが、特に總體の中で女が目立つたとは思ひません。英國のリットルトン女史が米國のショットウェル博士の議論に反對した事、支那代表の例の曾國藩の娘さんだといふミス、スー、この人は英國で仕上げた人で、中々しつかりものと見られました。

記　會議に女の代表がどんな風に寄與する所があつたかといふ點を伺ひたいと思ひます。

星　私は餘り認められないやうに思ふのです。然し女が入つてゐる爲に、全體の空氣がなめらかになるといふ事は事實感じます。殊にこういふ會議では討論そのものより、會議外での代表相互の接觸が非常に親善に效果があるので、その點では女は相當力があつたと思つてゐます。私共は特に支那婦人と大變よくしたしみ、よばれたり、招いたり、よい接觸が出來ました。

記　前回との比較はいかゞですか。

墨　代表者は此度も政治家が一番少く、大學教授が一番多く次が新聞記者、多少資本家・實業家なども支那關係の人は來てゐました。もと〳〵この會議は調査會の名の示す如く自由に研究調査することが主なのですから、出席者もこういふ色になる筈ですが、今年は今迄に比べると非常に政治的色彩がつよまつたのでした。これは、英國から多數の代表が出席し、然もヘルシヤム卿の樣な有名な政治家が、首席代表で來てゐた關係等がありませうが、この傾向は一般には餘り好まれなかつたやうです。

記　それではこの前とは餘程空氣が變つて居りましたのですね。

墨　代表の數もこの前より大分多かつたのです、その爲まとまりのつきかねた點もありませう。

記　前回代表であり、此度も來られた方はかなり多いのでせうか。

墨　かなり多數です。それで、代表の出席回數なども今年は問題になつて居りました。つまり同じ人は二回以上出ない方がいゝといふ意見が多く、米國などはそう定まつたかと思ひますが、私もこれには贊成で、日本の婦人代表も、もつと各方面の方々に代りあつて出ていたゞくべきだと思つて居ります。

記　この次はいつになるのですか。

墨　明後年、支那が招待するといふ事になつて居ります。支那は日本からいへば、深い關係の國でもあり、近くもあるのですし、先きに申上げたやうな支那の婦人代表の意見もある事ですから、この次ごろは、大に日本の婦人代表も出かけて下さつて、活躍していたゞきたうございますね。

記　いろ〳〵有り難うございました。

時事漫畫　　森　鎮

婦選の匂ひ

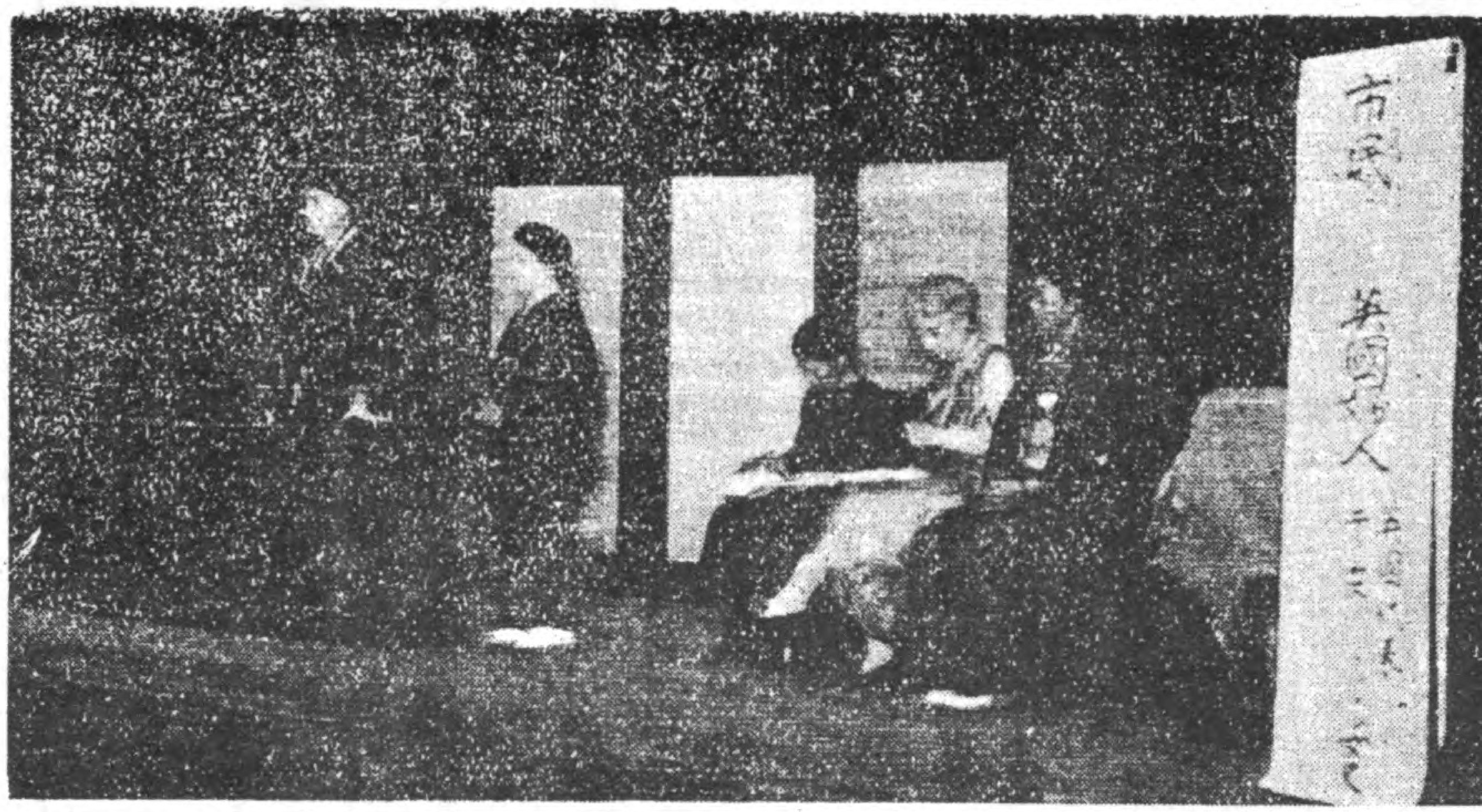


日比谷座が又直き蓋をあける。どうやら食へさうな臭ひのした公民權に、そんたに早く仕度が出來たのならと、急に食指を動かしてあちこちで蠢動する氣配。誰がとつても結局は皆のものだ。こゝらで獲得同盟大見得を切つて『遠慮はいらねえ、大つぴらにおやんなせえ』

緊縮風景

出ると買ひたくなるからと、家に籠つてゐればゐるで、朝刊夕刊に、特價大賣出し、半額割戻し、制限特賣、有限、お早い勝ち。氣もそゞろ。おまけに戸外ではチンドンヤが、市場大賣出しのふれこみ。えゝ皿付きの刺身がたゞの金十錢チンドン〳〵。『不景氣の時に、うんと買込んどくのがいゝつて、武藤山治の本にも書いてあるよ。』非消費者たるべき夫まで、浮足立つたる空景氣。





◇太平洋會議婦人代表講演會

——英、米、濠の婦人代表を招いて——

十月廿八日から京都に開催されてゐた太平洋問題調査會議に出席の爲來朝中であつた英國代表リットルトン女史、米國代表ルディングトン女史、及濠洲代表キャンベル女史を聘して、太平洋會議婦人代表講演會を婦選獲得同盟が東京日々新聞社後援の下に開いたのは、十一月十一日夜、會場は、新築の內幸町仁壽生命講堂でありました。折惡しく雨で、然も小寒い晩であつたが聽衆四百、その大部分は婦人でその中には少なからぬ知名婦人の顏が混つてゐました。

久布白落實氏の開會の辭についで市川房枝氏から當夜、出演される英、米、濠の代表の自國に於ての參政權の實狀から日本の婦選運動についての現狀についての簡單な講演があつた後、リットルトン、ルディングトン、キャンベル女史の順序で講演が進められました。初めの二女史のは村岡花子氏が後のキャンベル女史のは河井道子女史が通譯の勞をとられました。

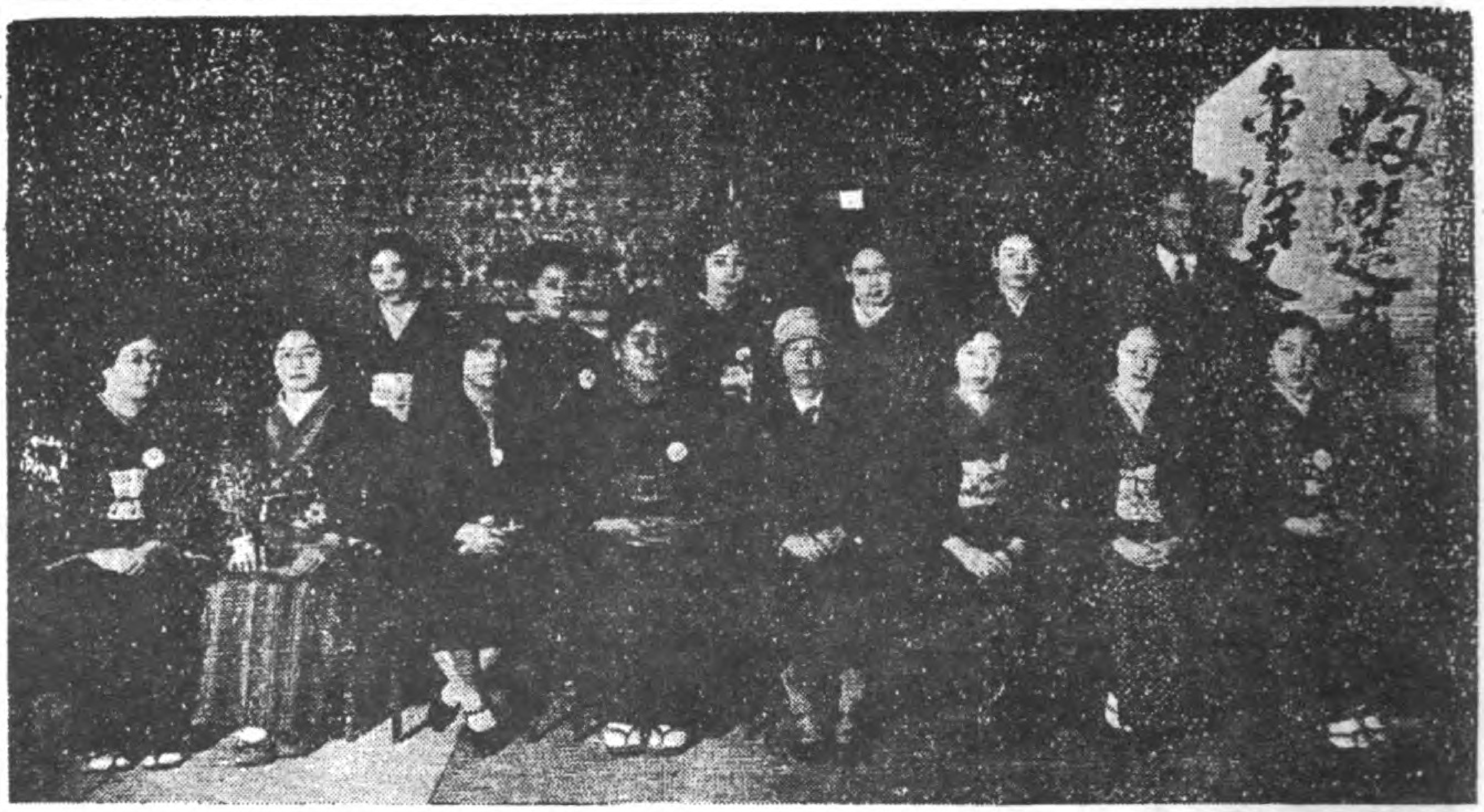
京都の會議はこの前日に終り、翌日の十二日にはもう歸國の船に乘らなければならないといふあはたゞしい中に、快よく乞ひが容れられて、現在婦選運動をしてゐる者にとつては實に興味ある之等各國の先覺の話をきく事が出來たのでありました。

リットルトン、ルディングトン兩女史の講演の大要は別項記事の通りでありますが、それ等も勿論のこと殊に、すでに婦選の實施は二十八年も前のことで、今では運動の功勞者の名前を覺えて居る人は稀な程古い昔の話になつてゐる、といふキャンベル女史の話は、公民權さへ尙早として議會で否決されてゐる我國に比べて何といふ違ひ方でせう。

リットルトン女は、歐洲大戰中救濟事業に盡力した功勞によつて英國皇帝から婦人に對する最高のデームの稱號を授けられ、四度英國の政府から副代表として國際聯盟總會に派遣された方です。右の外女史は劇作家文藝評論家としても知られてゐます。

ルディングトン女史は米國の婦選運動に於ける鬪將で、獲得後は婦人有權者聯盟を組織し婦人有權者の敎育、並に婦人及子供の利益增進のための法律の制定に盡力してゐられます。女史は現に同聯盟の第一副會長です。キャンベル女史は濠洲ニューサウスウエールスの產業委員會の調査員で勞働問題に關する造詣深く、數種の著書があります。一昨年ホノルヽで開かれた調査會々議にも代表として出席されました。

（寫眞は、當夜壇上に於ける講師右より市川房枝、ルディングトン、久布白落實、村岡花子、リットルトンの諸女史。）



◇金澤に婦選支部生る

――直ちに對市會選擧運動開始――

婦選獲得同盟の金澤に於ける會員有志の間にかねて準備中だつた支部の組織が愈々成り、十一月十日を以てその發會式を擧げると共に記念講演會が行はれました。

由來、加賀百萬石の城下金澤の婦人は久しい傳統と因襲の奥に眠つてゐるやうに傳へられてゐました。まことに早くから佛敎の信仰の普及した地方ではあり、封建的な家族制度のまた多く行はれてゐるその地方の事であれば、婦人もまた貞淑善良なる大和撫子が多い事と思はれました。

その土地から、その婦人の中から、敢て自ら婦選の陣頭に立ち、警鐘亂打の役目を受け持たうといふ人々を出だした事は、特に驚異であつたかも知れませんが、同時にこの事は今や日本の婦選運動が、一部中央の婦人の聲でない事を、明確に立證する大きな一つの事實となるのではありますまいか。

支部の發會は十日午後金谷館樓上に行はれ、規約、宣言、決議の審議、役員選擧を滯りなく行ひ、支部長には駒井靜子、幹事には高田鈴子、鈴木芳子、芳賀婦美子氏が就任しました。

發會記念講演會は同夜市公會堂に北陸毎日新聞社後援の下に行はれ、本部より派遣の河崎なつ子、金子茂、山田わか三女史の講演がありましたが、來會者五百、聽衆の過半數は婦人、外は細雨降る寒い夜でありましたが、非常な盛會で、相良金澤市長又懇篤な發會を祝ふ詞を寄せられ、祝電は永井柳太郎氏その他各方面より餘多寄せられました。

婦選獲得同盟の支部は、本部の目的を直接に助ける他に、地方自治政の研究を主なる目的としてゐますので、金澤も例外なく、發會と同時に其方向に直ちに歩み出すべく、まづ十二月四日に行はれる市會選擧に淨化運動を起し、次で來五十七議會への運動を積極的に援けるべく、目下幹部は八方に活動中です。

（寫眞は、發會式に集つた會員と講師、前列右より四人目河崎なつ、次が山田わか、金子茂、駒井靜子の諸氏）

月間時事

▽閣議で決定された明年度豫算

前號で現政府は豫算を拾五億台で編成する様に努力をして居る旨を述べて置きましたが、十一月九日の閣議（總理大臣以下國務大臣全部が集まつて、國務の決定をする會議を、普通、閣議とよびます）で正式に拾六億八百餘萬圓と決定されました。義務敎育費增額（前號參照）やら、各省の豫算分捕主義やらの爲めに、遂に十六億以下では編成が出來なかつたものと見えます。

　歳出の部では、各省別に考へると、誰でもその最大額は軍艦を澤山もつて居る海軍省であらうと想像しますが、その實一番よけいな金のいるのは、大藏省であります。三億五千萬圓と云ふ巨大な金が大藏省には必要です、これは國家の義務に屬する年金恩給等の支拂が大藏省所管になつてゐる爲でありませう。次はやはり海軍省で（二億六千萬圓）その次が陸軍省（二億一千萬圓强）となつてゐます。玆に注意しなくてはならぬ事は、海軍省は臨時部が多く、陸軍省では經常部が海軍以上である點でありませう。一國豫算の半分は恩給を拂ふ大藏と陸軍海軍だけで使つております。最近恩給國難、國防の經濟化、軍備の大縮少等がしきりに主張されて來つゝある事も此邊の數字をながめるとうなづかれる點がある樣です。

　爾餘は略します。只文部省豫算は、正に小學校敎員俸給分擔金增加、と云ふ項目の下に壹千萬圓を計上しております。この壹千萬圓と云ふ數字が民政黨の政策と云ふものを語り、公約實行を事實で示して居る次第です。

　附言しておきますがこの拾六億八百萬圓の豫算は、新聞で御覧の通り、一般會計に屬するものでありまして、朝鮮、臺灣、鐵道省をはじめ、其他獨立會計の分は除かれてありますか樣に一國の會計を一般と獨立とに分けると云ふ事には、學者、識者の間に大に議論のある處です。旣知、未知の疑獄などが、この獨立會計の省內に續出するの點を考へ合せると、この邊大英斷を以つて根本的の改善をなすべき所があるのかも知れません。

　この閣議で決定された豫算は、やがて帝國議會の開會と共に、その協贊を求めて後、昭和五年四月一日から施行される

ものである事は申す迄もありません。議會が解散にでもなれば、憲法の命ずる所によつて、前年度の豫算をその儘踏襲するのですから、折角苦心の豫算も一片のホゴとなる譯です。

扨てこの豫算の歳入の部は、租税が最大のものでありまして、關稅、各種間接稅、前年度の剩餘金繰り入れ等で、要するに、歳出に對する辻褄を合せるものでありますので、取立てゝ説明する程の事もありませんが、公債計劃を全廢した事自然増收と云ふ樣なものを多額に見積つておらない所は、內容に於てすこしく堅實であると云ひうるかも知れません。

▽勞農黨の結黨

十一月一日二日兩日の大會で、前號にも記しておきました大山さん細迫さん等の方々が主唱者である、新無產政黨『勞農黨』は無事に結黨式を擧げました。言論、集會、結社の自由をはじめ政策其他は玆に紹介する迄もありません、各新聞が、くわしく書き立てた所ですから。

合法的社會運動はことさら彈壓しない……新黨は其聲明を裏切るなと警保局長が云ひました。これで大山さんも、聽衆に向つて『諸君』とだけ叫びかけたために演說中止を命ぜられる樣な彈壓から少しくのがれられるのかも知れません。

安部磯雄氏(社會民衆黨々首)は他黨に對して寬容であれと忠告をしてゐます。

▽政友會の新政策發表

政友會は現下の重要諸問題に對する七の新政策を十月三十一日に發表しました。この七の政策の第三の減稅と云ふ項では政友會が多年主張して來た、地租及營業稅の委讓(現に國庫の收入となつてゐるこの二稅を、府縣の收入とすると云ふ案で、普通單に讓租案とよばれます)の即行に反對する樣な事がかいてあり、第七項の選擧法改正と云ふ所に小選擧區制の事が主張してないので、これは政友會が多年の主張をすてゝ解散を回避する方策であらう、讓租と小選擧區制を政友會が捨てれば他の政策は、民政黨に近いものばかりだから、と民政黨の若い議員さん達が心配をはじめました。

衆議院議員を選擧する區劃を現在よりもつと小く分けると云ふ政友會の案即小選擧區制案は前議會の終り頃衆議院で、猛烈極まる大論爭を起した程であります、この邊どうも大政黨の看板には固定性が乏しい樣にも思はれます。(坂本)

▽ロンドン軍縮會議の其後

一月十二日に開かる丶豫定であつた軍縮會議は一週間延期され、愈々一月二十一日を以つて開催と決定した。軍縮會議地を風光絶佳のデボンシヤ州トーキー市に變更とも報ぜられたが、それは單なる噂に過ぎず、會議地はやはりロンドンである。

會議が愈々眼前に迫ると共に每朝の新聞は所謂豫備交渉の報道に紙面を賑はしてゐる。之は一昨年大いなる期待をもつて開かれたジユネーヴ第二回軍縮會議が、席上英米代表の正面衝突となり双方ともひくにひかれず遂ひに會議全體の決裂となつた苦い經驗から、會議前に各國間の重要なる問題を話し合ひ、或程度までの了解を得て會議の空氣をなごやかにしやうと云ふ考からである。日本としても目下英米との豫備交渉に日も之足らぬ有樣である。

駐英大使松平氏は去る十一月十一日と十八日の二回にわたり英首相マクドナルド氏と會見懇談し、また駐米大使出淵氏も米國々務長官スチムソン氏との間に會見を重ねてゐる。日本政府の要求する處は本誌前號に掲げられてゐるが、その後の經過を書いてみやう。

(一)水上補助艦(巡洋艦及び驅逐艦をさす)については是非とも英米の七割を保持出來ねば日本國防の安全は期する事が出來ない。故に英米の主張する六割には絶對反對である。殊に八吋砲を積む事の出來る大巡洋艦數は英米假協約で英國十五隻、米國二十一隻と定められてゐるが、日本としては米國の七割はもたねばならぬ。(植民地を世界各地に有する英國は長途の航海に耐える大巡洋艦よりも小型巡洋艦を數多く持つ事を希望するのである。)

(二)英米假協約に定められたる英米補助艦の隻數、噸數は多すぎる。眞の軍縮を期せんが爲その數字を小くしてほしい

(三)潜水艇は英米に比して戰鬪艦、巡洋艦、驅逐艦の勢力遙かに弱き日本にとつては、國防の爲絶對に必要である。故に日本としては各國均勢即十、十、十の割合を要求する。

豫備交渉は仲々にはかどらず一部には既に悲觀説を吐くものもあるが、日本政府としては平押しに押して、しかも平和の中に右の要求を豫備交渉にて貫徹せんと意氣込んでゐる。

尙軍縮會議に於ける討議題目中に「ワシントン會議で決定された戰鬪艦の代艦建造を延期する」の件ある事は前號に報

じられた通りであるが、こゝに特筆すべきは我政府が之に關し一の提案をもつとの報導である。大正十一年ワシントン海事制限條約は戰鬪艦の艦齡を二十年と定めたが、日本提案は之を二十四年乃至二十六年に延長し、その上戰鬪艦の噸數を三萬五千より二萬五千に引きさげ、備砲の大きさを十六吋より十四吋に引きさげ、單に補助艦のみの軍縮に非ずして戰鬪艦をも含む眞の軍縮になさんとの意氣を見せてゐる事である

若槻主席全權、財部全權以下一行は來る十一月三十日發サイベリヤ丸で横濱出帆まづ米國にわたり、大統領とも會見し來月二十日オリンピツク號にて米國首席全權スチムソン氏一行と共に同船にて和氣靄々裡に尙も懇談をつゞけ大西洋橫斷の筈である。

▽支那戰局—蔣馮の對戰

國民黨が蔣介石氏を中心として南京政府を樹立したのはまだ私等の記憶に新しい事である。この國民政府は所謂三民主義をモツトーとして支那全國の統一の爲北伐の軍をすゝめ昨年々末には黨旗靑天白日旗が兎も角も支那全土に飜へるに至つたのである。しかし勝利の後の内輪爭は殊に支那には稀らしからぬ事である。蔣介石氏の中央集權主義、共產黨員の跋扈等々は深刻なる不平をかもし、今や至る處に「打倒欺瞞的蔣介石」のポスターははられ、去る九月十七日張發奎氏の率ゐる第四師が宜昌で獨立を宣言したのを皮切りに反蔣介石の火の手が各所にあげられた。しかし蔣介石氏に一大脅威を與へたのは十月十日即支那第一革命の記念日に馮玉祥部下の各部將が一せいに討蔣の通電を放つた事である。電報は上述の如く馮氏の部下の名をもつて發せられたが、蔣介石の中央集權、云ひ換へれば自己中心主義をにくみ且つ約束の山東省をも美事に蔣介石に横取られ、本年四月以來陝西省方面に蟄居を餘儀なくさせられ、空しく饑餓に逼る大軍を抱いてゐた馮玉祥がその張本人たるは言ふを俟たぬ事である。こゝに於いて蔣介石は馮軍討伐に全力をあげ、支那の統一を完成せんとの決意を以つて十月三十一日早くも武漢に乘り出し直に前線に出馬した。蔣介石來る—の聲に河南に於ける戰局はしばし國民政府にとりて有利に轉回した模樣であるが、早くも十一月六日北平發電は河南の政局必ずしも政府に有利ならざるを報じてゐる。その後の報導は傳ふる處まち〱であるが死物狂の名將馮玉祥に引具されたる馮軍に對して政府の立場の可

なり若しいものである事は明かである。
馮玉祥對蔣介石關係の鍵を握る者は山西省の太原におさまつてゐる閻錫山である。されば馮蔣兩派よりの閻氏抱き込み戰も愈々白熱化し來りつゝあつたが、閻錫山は遂ひに南京政府より押しつけられ陸海空軍副司令就任を承諾した。しかし之とても病氣を口實に十一月十一日の就任式も無期延期とした程であるから到底頼むに足らぬものである。その他廣西派の活躍、東三省にたてこもる張學良のからくり等いづれも馮蔣關係に大いなる影響を與ふるものであるが限られたる紙面に詳述出來ぬ。とにもかくにも今後支那戰局の發展は刮目して見るべきものである。（藤田）

▽第二回の米作豫想と殘存米

農林省は十一月十一日に十月末日現在に於ける第二回の本年米收穫豫想高を發表した。これによると

五千八百三十七萬二千三百十石。

で、十月二日に發表された第一回の豫想よりも二百二十萬石減つてゐる。これは第一回豫想後天候が不良で其上地方によつては虫や暴風雨の被害を受けたものがあるがためらしい。

尚農林省は十月末日に於ける内地の殘存米の見積り高を十一月九日發表したが、これによると

七百一萬五千二百五石（政府持 三百三十二萬二千餘石、民間持 三百六十九萬二千餘石）

で、前年の同期と較べると八十一萬千餘石減つてゐる。然しこの殘り米を過去五ヶ年間の平均と比較すると約百萬石の増加を示してゐる。

そこでこの殘存米が發表された時には、米價は少し下つて二十九圓九十一錢（一石）となつたが、前の第二回收穫豫想が減つてゐるため、また少々高くなり三十圓五十九錢（一石）まで上つた、但し今は恰度新米の出廻り期でもあるので、それ程高くもなるまい。

米價調節のための米穀調査會は、その後も引續き會合を開いてゐるが、まだ具體案の決定をみるまでにいたつてゐない然し前號で述べた米穀法の撤廢案は否決されたし、外國米の輸入を制限統制するために、政府が外國米を鹽や煙草のやうに專賣することだけは意見の一致を見た。

▽東京ガス増資否認

東京市と東京ガス會社との間に於ける一億圓の増資並にガ

ス料金値下及メートル使用料の撤廢問題は兩者の間で解決がつかなかつた爲め、商工大臣に對し東京市からは增資否認の裁定並に料金値下メートル料撤廢命令の請願をガス會社からは增資認可の裁定を申請中であつた。

此の問題に對しては婦選獲得同盟に於ても東京市側の要求を支持し、商工當局に對する運動其他を繼續して來たが十月二十日遂に俵商工大臣から東京市及東京ガス會社に對し增資否認裁定の指令主文及理由書が送附された。

否認の理由は會社が事業資金を過大に見積り過ぎてゐるからこれを計算の基礎としての一億圓の增資は認め難しといふにある。

これで東京市の要求並に我々の要求は貫徹された譯である然しガス料金値下及メートル料撤廢の問題は別個に扱ふといふので、これには少しもふれてはゐないから、問題は尙未解決のまゝ殘されてゐる譯である。

したがつて市はこの問題に對して更に商工當局並にガス會社と交渉を進めてゐる。（市川）

▽家賃値下問題

問題の金解禁も愈々明年一月十一日から實施といふ事になつて見れば政府も益々緊縮政策に身を入れなければならず各方面の物價引下げも大分實現されやうとしてゐるが、殊に家賃値下げの問題は、東京に第一聲が擧がるや、忽ちに全國に波及し、非常な勢で具體的に進捗しつゝある。

東京の家賃は震災後區劃整理で地價が暴騰し、地代が高くなつたので平均從來の約三割高となつたゝめ、最近の不景氣ではとても市內に住み切れず、安い家〳〵とさがして郊外に逃げ出す爲に、現在市內の空家數は驚く勿れ六萬三千戶、總貸家數の一割七分に達した事が社會局の調査で判明した。そしてその割合は下谷、淺草、本所、深川などの下町に多い事も判つたので、市は卒先してまづ各所の市營住宅に對し一割から二割の値下を斷行すると共に敷金全廢、前家賃の制度とする事になつた。市の此態度は各方面に非常な影響を與へ、本所、深川、淺草などに借家人による猛烈な値下運動が起り市會議員連が大にこれを援けて居り、已に下谷、神田、牛込にも波及した。戶塚町、落合、目黑などの隣接町村でも町會が値下を決議し、實際運動を起さうとして居る。更にこの運動は忽ちにして大阪、京都にも起つて來たので、家主側にも進

んで自發的値下を斷行するものが各地方に續々と現はれ昨今は毎日のやうに 感心な家主の記事が新聞面を賑はしてゐる有樣である。

殊に東京では十一月廿八日牛込、淺草、本所、の三區を除いた十二區に區會選擧が行はれるので、その辯論戰の好題目としてこの問題が扱はれ、殊に無產黨は、地代値下をも含めて大童の奮鬪ぶりを示してゐる。

何しろ切實な生活問題であるだけに、當局でも合理的運動に止まる間は之等の運動を默許する事になつてゐるので、この勢はまだ〳〵盛に更に廣まつて行くものと見られる。

そしてこの運動はやがて他方に當然地代引下げ運動を惹起する事は當然と見られるが、東京稅務監督局の去る六月から全管內に亘つての地籍調査が近く完了するらしいが、これによると東京府下だけでも宅地を山林田畑とごま化して來たものが六萬筆（約七百廿萬坪）に上る見込、その稅金額は五十萬圓に及ぶといふ事であるが、この種の不正は地籍に止らず地代、家賃にも多い事は明らかである。

これも最近東京市會の調査委員會で調べた所によると四十萬坪の市有地は約七千人に借地されてゐるが、大抵はその借地人が直接使用せず、更に轉貸して居りそれも大部分が三、四倍、ひどいのになると十倍以上といふ不當利益を得、この不當利得で遊んで食べてゐる連中である。

市でも今更驚いてこの寄生階級征伐を決意し、市有地貸付規程の改正案を市會に提出し、委員附託になつてゐるがこうした種々の事實は國民に何よりも手取早く、誰が一番正しいのかを敎へる事になり、結局區會選擧の演說會なども無產黨だけが大入滿員といふ正直な結果を生み出して來てゐる。

▽入學制度改善問題

現行の中等學校入學制度は『小學校長內申書並に口頭試問制度』で當時の水野文相自慢の案であるが、實施二ヶ年の成績は、文部省の調査によると却て不公平な結果を生む事情にあるので、小橋文相は就任以來屢 改正の意を洩らしてゐたがこの方法は高等、專門學校にも適用されるので、今秋の高等學校長會議では不公平防止手段は發見されぬ理由の下に、昔の筆記試驗制度に復活の決議をした。中等學校長會議も現行制度改正を要求してゐるので、文部省は各方面の意向に鑑みて目下改正案作製中であるが、この改正案が大體に於て筆記

試驗復活にあるらしいので、成行は重大視され、まづ第一に東京全市小學校長會が十一月四日緊急會議を開催して、筆記試驗復活反對を目標に全國府縣小學校長會に飛檄し、小學教育確立の爲文部省に陳情する事になつた。一方、折柄開催中の全國中學校長會議では十月廿八日突如明年度中學校入學試驗に筆記試驗を課する事に決議してこれ又文部省に諒解運動を開始するに至つたので漸く情勢容易ならずと見られた矢先大阪府に於ける入學內申不正事實が發表せられて、俄然入試問題は社會問題化するに到つた。即ち大阪府が本年三月行はれた內申を調査した所、確實に不正事實ある事が發見されたので斷然たる處分をする事となり、十月卅一日これを發表したので、これによれば引責辭職十名、問責校長五十、同教員五十九總計百二十名に上り教育會空前の醜事を暴露する事になつた。

東京市初等教育三團體（小學校長會、小學校協會、教員會）からなる聯合代表協議會では筆記試驗復活反對の上に積極的に抽籤法を提唱文部省に迫つた。之は第一次選拔を內申に第二次選拔を抽籤に由らうとするものであるが、文部省は暗記に偏せぬ筆記試驗數科目に內申併用案を執らうとするものゝ如くなので、全國教育評論家協會では十一月四日入試全廢の決議をなし、これ亦實際運動を起す事となり、來年の入學試驗期を目近に控えて騷然たる情勢を示しつゝある。

▽東京市の產兒制限立消か

最近の名案といはれた東京市細民階級への產兒制限實施案は十一月五日警視廳の芥川風紀係長から警告を、六日內務省衞生局技師氏原博士から質問を受け、殊に氏原博士は內務省の正式な態度で臨だものでないとはいふものの「醫學界に定說のない產兒制限案を公共團體である市が實施するのは不穩當でないか」と强硬な反對意見をのべたから問題化し折角の出鼻を折られた市は、實施の機會をのばして適案の作成研究をつゞける事になつた。然し乍らこの案が一度傳へられるや全國的に大反響を起し切實な要求依賴狀が山の樣に積まれたので、市社會局としては所謂カード階級二萬三千に對して、特に方面委員の手を通じ必要なるものは市立病院に紹介して產兒制限の相談に應じる事に十一月十三日決定し、その旨全市方面委員に通知狀を發したが、これで制限の實のあげられるものは結局極少數であり最初の抱負は事實上立消となつた

婦選いろは手引

三、市會議員は何をするか

前回で「公民權とは市の選擧に參與し、市の名譽職に選擧せられる權利」である事を知つた私共は、同じ市制の第十九條を讀まねばなりません。

第十九條　市會議員ハ名譽職トス（以下略）

即ち、「市の選擧に參與し」は市會議員の選擧權「市の名譽職に選擧せられる權利」は市會議員の被選擧權である事が明らかにされます。

そこでこの市會議員は一體どんな仕事をするのかといふと、それは第二款の職務權限の所に記されてゐます。

即ち

第四十一條　市會ハ市ニ關スル事件及法律勅令ニ依リ其權限ニ屬スル事件ヲ議決ス

とあり、次に

第四十二條　市會ノ議決スヘキ事件ノ概目左ノ如シ

一　市條例及市規則ヲ設ケ又改廢スル事

二　市費ヲ以テ支辨スヘキ事業ニ關スル事
但シ第九十三條ノ事務及法律勅令ニ規定アルモノハ此ノ限ニ在ラス

三　歲入出豫算ヲ定ムル事

四　決算報告ヲ認定スル事

五　法令ニ定ムルモノヲ除クノ外使用料手數料、加入金、市稅又ハ夫役現品ノ賦課徵收ニ關スル事

六　不動產ノ管理處分及取得ニ關スル事

七　基本財產及積立金穀等ノ設置管理及處分ニ關スル事

八　歲入出豫算ヲ以テ定ムルモノヲ除クノ外新ニ義務ノ負擔ヲ爲シ及權利ノ拋棄ヲ爲ス事

九　財產及營造物ノ管理方法ヲ定ムル事但シ法律勅令ニ規定アルモノハ此ノ限ニ在ラス

十　市吏員ノ身元保證ニ關スル事

十一　市ニ係ル訴願訴訟及和解ニ關スル事

と列記してあるやうに、市といふ大世帶の一切の暮し向きについて、協議決定するのが市會のつとめなのであります。

とにかく市の住民の半數は女なのです、又その何割かは女に大關係のある子供でもあるのですから、こうした市民全般の問題を議するのに、二十五年以上の男子の中から選ばれた市會議員だけでは、婦人の意思を反映した市政の行はれ難い事は、まことに當然であります。

四、市會選擧

「二十五年以上ノ男子」即ち公民によつて選ばれるこの市會議員の任期は、總選擧の日から起算して四年。もしも補缺が生じた場合は三月以內に補缺選擧を行ひます。但し總選擧に同點者であり乍ら年下の爲、或は同年でも抽籤の結果當選しなかつた人がある場合には、選擧會を開いてこの中から定めます（第廿條）

市會議員の定數は市制第十三條に次の樣に定められてゐます。

一　人口五萬未滿ノ市　三十人

二　人口五萬以上十五萬未滿ノ市　三十六人

三　人口十五萬以上廿萬未滿ノ市　四十人

四　人口廿萬以上卅萬未滿ノ市　四十四人

五　人口三十萬以上ノ市　四十八人

人口三十萬ヲ超ユル市ニ於テハ人口十萬、人口五十萬ヲ超ユル市ニ於テハ人口廿萬ヲ

加フル毎ニ議員四人ヲ増加ス

市會選擧にはまづ選擧人名簿を作つておかねばなりません。第廿一條にあるやうに市長は毎年九月十五日現在の選擧人名簿を作りそれには選擧人の氏名、住所、生年月日等を記載します。

又十一月五日から十五日間市役所（區役所）でこれを關係者の縦覽に供する定めです。もし此名簿に異議のある時は此期間内に申立て、市長は縦覽期間滿了後三日以内に之を市會の決定に附し、市會はこれより十日以内にこれを決定せねばなりません。

かくして選擧人名簿は十二月廿五日を以て確定し、次年の十二月廿四日まで据え置くものとします。

かくして第廿二條の通り、市長は選擧の期日前七日目迄に、選擧會場（投票分會場を含む）投票の日時、選擧すべき議員數を告示します。（第廿二條）

選擧區がある場合には、各選擧區何れも同じ日の同じ時間に行ふのです。（同上）

そして市長は選擧長となつて、選擧會を開いたり閉ぢたり取締りをしたりする任務に當ります。各選擧區に分れる折には、市長指名の吏員（區長など）がこれに任じます（第廿三條）

又市長（或は區長）は選擧人名簿に登録せられた者の中から二人から四人までの選擧立合人を選び任じます。（同上）

所で次の第廿四條で、また私共婦人ははつきりと政治は女の世界でない規定に面接するのです。即ち

第二十四條　選擧人ニ非サル者ハ選擧會場ニ入ルコトヲ得ス但シ選擧會場ノ事務ニ從事スル者、選擧會場ヲ監視スル職權ヲ有スル者又ハ警察官ハ此ノ限ニ在ラス

とあつて、斷然婦人の入場を遮斷してゐるのです。たとへ夫が盲目であつたり、病者不具者である場合の介添となり、人杖となつた妻でもそれは入口までしか行けないので會場内にはそういふ人たちの爲に手を引く役目の人が用意されてゐるのですが、何にもしらずに夫を扶けて連れて來た女の人が此處で吃驚したといふ話はよく聞かされる所です。

五、投票とは

さてその樣に女にはとても出來ない難い事のやうにいはれる投票はどんな事をするのでせうか。

第二十五條を讀んでみたらそれは判る事です。

第二十五條　選擧ハ無記名投票ヲ以テ之ヲ行フ

選擧ハ一人一票ニ限ル（中略）

選擧人ハ選擧會場ニ於テ投票用紙ニ自ラ被選擧人一人ノ氏名ヲ記載シテ投函スヘシ（中略）

自ラ被選擧人ノ氏名ヲ書スルコト能ハサル者ハ投票ヲ爲スコトヲ得ス（以下略）

これが投票の內容です。この位の事は普通小學校を出た女の人なら立派に出來る事ではないでせうか。四年目に一度選擧場まで往復するのに何時間かゝるでせう。餘程の僻村でない限、山里何里を一日がけでゆくといふ所はまづ尠いのです。買物がへり、用達の途中にいくらでも投票出來るではありませんか、これがどうして女の本分をみだり、家庭の平和を害ふかと、實際正體をみては失笑したくなる事です。（つゞく）

私の頁

室原　靜

街路樹の落葉が朝の白々とした、道の上を北風にカサ〱〱飛びめぐる四谷は荒木町角の公衆電話。五錢白銅を五つ六つ列べた私は次から次へと電話をかける。まだ寢てゐると云ふ人。もうお出掛けですと云ふ人。朝の八時だと云ふのに噓らしいとは思つても相手は電話口の取次。今朝は多忙だからまた明朝お電話下されぱと云ふ人。旅行中だが今明日中に歸ると思ふと云ふ人。種々な事情の代議士等。毎朝のように、面會すると云へばすぐにも行かれる身仕度をしてをいて、八時前には公衆電話へ飛び込んで五人でも七人でもへ電話をかける。髮を結び着換へをしてくるのには朝寢坊も出來ず早起をしなければならない。電話で面會の約束の日を順々に取りきめもするし、す

婦人界展望

緊縮政策と婦人團體
その後

—地方の方が大まじめの勵行ぶり—

現内閣の緊縮政策も減俸問題では大味噌をつけたもの丶金解禁の期日も近づく樣子にあり、物價引下げも大分目に立つて行はれて來ましたが婦人團體の消費節約運動も昨今は漸く地方的にゆき亘つて來たやうに見られます。

愛國婦人會といふ尨大な團體では九月廿七日附で會長本野久子氏から全國支部に向けて消費節約の勵行についての通牒が發せられましたが、大阪の愛國婦人會支部では十月十六日「家庭消費經濟節約實行申合せ役員會」といふ餘り活字の節約にはならない會合を開いて、具體案を定め、會員に實行を奬めるは勿論、役員は絶對に嚴守を申合せました。

又大阪では府知事夫人柴田いよ子氏は先達になつて奥樣たちが洋服洗濯のお稽古やら何やら「節約は手近から」と大童です。

前號記載の全日本婦人經濟大會を開いた全關西婦人聯合會の大阪部も、西陣染職業者五十餘名から會見を申込まれ十月十三日夜種々の意見交換の會合が開かれ、廣幅切賣その他を提案、今日さらに各方面に亘つて生產消費兩者側の運動を起さうとしてゐます。

其他和歌山縣下浦神婦人會などは極度に時間を利用して草履作りをやり据置貯金をなすとか、岐阜縣下の生活改善會は結婚荷物の多い者には稅金をかけるなどの珍案も行はれやうとしてゐますし、總じて地方町村は婦人も男子も生眞面目に節約の實行に進んでゐるに比し、中央部に於けるそれは

ぐならばお待ちする、と云へば澁谷の奥へも向島へもどこへでも、通りかゝる圓タクに乘つて飛んでゆかねばならない。公衆のための電話を一人で十分も十五分も占領も出來ず、外に待つ人の姿が見えれば、三人かけて一寸ゆずり、あとまたかけるまでを朝の冷めたい風に吹かれて待たねばならず、相手は電話の有る人ばかり。電話で返事をするとか今夜にもまたかけてくれとか言ふし、電話の無いために速達や手紙を書く事の多くつて、代議士等への三四本の要件の手紙書きで夜の時間のつぶれる事はザラ。朝は面會で時間をつぶし議會開會中より他は仕事をしないように思はれてゐるけれども絶えず動いてゐる議會運動委員會はかなりに酷い。段々寒くなると公衆電話で待つ事も待たれる事も酷い。

電話が欲しい。電話が欲しい。●

× ×

今年二月の末頃は女子公民權問題が各新聞の論説として賑つて、議會

政府も婦人團體も稍氣の拔けた感がしないでもありません。

官製聯合婦人會出現せんとす

―文部省の手によつて―

文部省では從來社會教育中女子の指導機關が男子のそれに比して頗る等閑視されてゐるといふので、全國的な婦人の指導機關を設置し、社會生活にめざめしめやうといふので、目下關屋社會教育局長の手により具體案の作成を急いでゐます。尤も現在女子青年團が存在しますが、これは主として結婚前の若い女子の爲にある機關で、新設しやうといふものは、已婚婦人を組織し結婚により傳統的な家庭生活に入つて社會の推移に無頓着な婦人達を對象として指導しやうといふので、全國市町村に設置し、文部省より相當の補助をなし、隨時都會から相當の講師を派遣して家庭生活に必要な講演をすると共に一面母としての知識を涵養せしめてゆく方針であるとの事です。これでは全く官製女子青年團と同じやり方でありますから、官製聯合婦人會といへるでありませう。こういふ成りたちの婦人會でも勿論婦人の爲に何の役にも立たない事はありますまいが、婦人が婦人の意志に基いて自主的に作つたものでなくては、本當のいきた活動力を有つ事にはなりません。

政府なり文部省なりの都合のいゝ樣に引張り廻されるおそれこそあれ、全く時代錯誤的な施設といふ他はないものでありますから、心ある婦人たちは寧ろこれに反抗して本當の婦人の力で成りたつ婦人の團體を護る事になりませう。

東京市でも各區婦人會を

―内務省と手を取つて―

東京市社會教育課に於ても池園課長が肝いり役で市内十五區に各婦人會を創立し、

で散々問題視されて以來、公民權だけは民政も政友もお互の內閣で實現したい空氣は動いてはゐるけれども政府の立場になるとオイソレとは實現する決心もつきかねるらしい。種々の事情はあるけれども、前の望月內務大臣のように「時期尚早」などゝ言へば憤慨もしたり猛運動も起したりするが現在の安達內務大臣のように贊成だと言はれると多くの婦人達は安心しておまかせの形だ。婦人達に信頼された民政內閣は公民權附與の決心はなさつてをるかどうか？どうせ解散―總選擧―民政大勝―の順をすませて政局安定となればの決心とは思ふけれどもどうせ附與する決心ならば今からでも、言明されてもよかりさうなものとは素人考へかしら。

日比谷公會堂で犬養政友總裁が四千人の前で「女子に公民權附與は最早問題ではない。實現しなければならぬ。女子參政權も政治的訓練が無いからの反對は反對とみとめぬ與へ

これを打つて一丸とした聯合婦人會を組織しやうと奔走中であり、これに大に協力してゐるのが內務省內の勤儉奬勵婦人委員會です。その趣旨は緊縮節約の趣旨を徹底させる爲の家庭生活の經濟化、合理化を計らうとするもので、方針は會員の相互研究といふにあるやうです。現在區婦人會のあるのは四谷、牛込、麴町、芝の四區で、大抵婦人が自ら進んで作つたものではありますが、區長を會長に戴いたり、市や區の爲には直接のいろ〳〵の仕事を働いてゐます。

基督教女子青年會と婦選

—運動を援助すると—

日本基督教女子青年會は十月十七日から三日間御殿場富士岡莊に第三回全國總會を開きましたが、數箇の決議事項の內、左記の如く婦選についても決議しました。

「日本基督教女子青年會は婦人參政權及公民權の獲得に贊成し、之が研究及教育につとめ諸運動に適宜の援助をなす。」

單に研究教育に止まらず、運動の援助をする所が大に賴母しいといへませう。

軍縮會議に乘り出す 矯風會

—米國戰爭防止婦人會議へも代表派遣—

來年一月ロンドンに開かれる五國軍縮會議に、婦人矯風會では副會頭の林歌子女史と同じくガントレツト恒子夫人とが、日本女性十萬の軍縮請願を持つて出掛ける事になり、目下兩女史は全國の婦人から請願を集め、專ら旅支度に忙しいのです。

二女史の出發は十二月中旬で、まづアメリカのエヴアンストンに赴き、萬國婦人矯風會々頭ミス、ゴルドンと打合をした上で來春一月初旬ワシントンで開かれるキヤツト夫人の主宰する戰爭防止婦人會議に日本代表として出席、會議後直ちにロンドンに渡り平和に關する日本婦人の決意を示して各國代表一人々々を動かし、軍備縮少を徹底せしめやうといふのであります。六十六

れば使へるものだ。」と言はれたのを聞いた私は嬉しかつた。野黨の自由な立場だから言へるのかも知れぬが今まで一人として、責任ある總裁の地位にある人が、女子の公民權參政權の問題に付て言及された事がなかつた事を思へば犬養總裁の言明は私には今後の政友會の大きな指針と思はれた。

二千五百萬の婦人が市町村の公民となるまでには、まだ／＼お互婦人の運動への努力が必要だ。與へられるのを待つてゐてはいけないと思ふお互の努力で獲得する事だ。

獲得の一路へ。

（四、十一、十三）

歲の林女史も、婦人平和會議にキヤツト夫人から特に招かれたガントレツト夫人も深く期する所があつて出かけられると聞く事は嬉しいのですが、軍縮會議に對する全日本婦人の信望を荷つてゆかれる爲には、行李をまとめられる多忙の中でも、出來る限の努力を拂はれたいと切望してゐるものが尠くありません。何れかといへば、矯風會の平和運動といふ風に局限され易く、かうなつては日本婦人の爲にも、矯風會の爲にもいゝ結果とはいへないでせう。が然しその壯圖を嘉し、その成功を願ひます。

盲婦人の團結生る

―東京女大出の盲婦人の手で―

東京府下高田雜司谷龜原五十一に名も陽光婦人會といふ明るい希望にみちた新しい婦人の團體が生れました。これは日本に初めての失明婦人の團結なので、已に一年ほど前から組織に着手してゐたが、十月十七日愈々社會的進出の第一歩として洋邦音樂會を開催しました。

會の中心になつてゐるのは齋藤百合子夫人で同氏は大正七年東京女子大學へ入學、十三年卒業といふ日本の盲婦人に前例のない高等教育を受け、目下は同じ失明の人で盲目教育會の理事長齋藤武夫氏夫人なのですがこれも同じ失明婦人で府立五中の英語教師をして居るコロンビア大學出身のコールフイールド女史と圖つてこの團體を設立したのであつて、會員の家庭訪問、慰安娛樂の集會、點字の普及、盲女子問題の調査研究などを會の仕事として行く筈です。

實際齋藤夫人の語る通り「盲人の家庭」に於て其の子女を如何に教育すべきか、その臺所を如何に切り盛りすべきかは、同じ世界のもの同士が語り合ひ聞きあふのでなければ到底切開いてゆけないでせうと共にその健全な發達を援け、適當な援助を辭せない盲目でない婦人の協力も亦欲しいではありませんか。

海外だより

◇女も人か、の問題

婦選の認められてゐる國でも、實際に於て社會的、法律的その他種々の點でまだ〳〵男女平等でない事は誰も知つてゐるところですカナダでは、婦人は下院の議員になれる、けれども上院議員は、所謂「資格ある議員」の中から總督が任命する規定で、從來男子ばかりに限られてゐました。然し、現在では、婦人有權者等が、なか〳〵それでは承知しませぬ、上院議員にも婦人を擧げよとの叫びが旺んになつてゐます。

折から、英本國では、有史以來の出來事として、英國樞密院に一人の女性が地位を獲得してゐます。それは婦人大臣として世界に知られて來た、マーガレット・ボンドフキールド女史です。カナダの婦人達がこの事を喜ぶ理由は、この樞密院にカナダの婦人が法制上人であるかないか懸つて、上院議員たり得るか否かを決定する權限があるからで、もとよりボンドフキールド女史たゞ一個の女性が樞密院に在ればとて、どれほどの力にならうと思ふ人々もありますが、それも考へ方によるでせう。大勢は女性にとつて明るい方に向ふものと見られます。

◇性問題に關聯して

國際性問題研究會の第三回世界大會は今秋ロンドンで開かれましたが、同會は、どこまでも男女平等をモットーとして進む、男女の同權を認むる。その綱領十ヶ條の劈頭に於て『男子及び女子の政治的、經濟的、及び性的平等』といふ文字が揭げられてゐます。さうして猶結婚の自由、離婚の自由、姙娠制調賣淫の防止、私生兒と其母親の保護、などが綱領に揭げられてゐます。勿論性に關する淨化廓淸の運動は、婦人に取つて重要な意義があること申すまでもなし。

◇エヂプト婦人の自覺

婦人參政權獲得と離婚法に於ける男女の平等といふことが現在の自覺せるエヂプト婦人の要求として見られます。回教の國には何處にも見らるゝハレムもエヂプトに於ては殆んど影をひそめたとさへ、ある婦人運動家は言つてゐます。女子教育は向上し、最近は婦人自身の利益擁護のために職業婦人の團結を叫び、勞働組合運動なども起つてゐると傳へられてゐます。

◇モダーン支那

もしも支那の婦人が、誰か、二十年前にリツプ、ヴアン　ウヰンクルの眠りに惹き入れられてゐたとしたら、現代支那の若い女性達を見て、どんなに驚くことでありませう。

家の內にとぢこめられて家畜のやうに働き外界との接觸も自由でなく、妍醜楚々として歩いてゐた支那婦人の、今日の快活な有樣を見よ、斷髮、ウエーブそうして乘馬、テニス、バスケトボールなどのスポーツより自由戀愛、戀愛遊戲 の仕草にも所謂新しいテクニックを覺え世界に知られた優雅な裝ひを捨てゝ短いスカートに大道を濶歩する彼女等は又、新しい職業を得て經濟的にと目覺めてゆく、ダ

イピスト、女給、書記、銀行家、音樂家、辯護士、醫者其他いろ〳〵ある。或者は路傍に立つて大道演説をやる、『帝國主義をやつつけろ』と希望もなく野望もなかつた支那婦人、その彼女等の變りゆく姿を見るがよい。今も尙大部分の婦人は希望といふものを忘れたかの如く無表情な顔ではある。然し若き支那、若き支那婦人の顔にこそ、その生活にこそ、自由と野望とが見出されるのです。

◇婦人同士の職業爭奪

婦人の經濟的獨立、婦人の獨身生活、生活難等々で、婦人の職業意識は次第に鮮明になつてゆくのが世界共通の現象のやうです。そうして、その結果として、婦人相互間の職業爭奪、男對女の競爭が益々露骨になりつゝあります。女同士の爭ひとしては、未婚婦人達は結婚してゐる婦人はよろしく夫の扶養によつて生活すべしなど〻言つて、既婚婦人の經濟的要求から出てゐる職業をも奪はうとするところが、既婚婦人の側から言へば、夫がありながら職業に就くには、單なる經濟的獨立の欲求以外に家計の補助といふやうな已むない事情のあるのが大部分であります。既婚婦人の職業的地位は、未婚の同性からねらはるゝ他に、男子側から猛烈にねらはれる。これを英米の社會狀態から見れば、英國では、女が男の人口よりもぐつと多い、しつかり者のきかん氣の獨身婦人が無數にゐる之が何よりの難問題ですところが米國は何といつても世界第一の富裕な國。女は何處の國よりも自由で快活で明るく生活が出來るやうな社會狀態にある。大低の家庭では女の子は相當の敎育を受ける、社會一般の經濟的動きは活潑である、そこで、たとへ既婚婦人の場合でも、よくその職業を保持してゆけるし、子供が有つて人手が無くとも　托兒學校といふやうなものがあつて日中の母親の職業に邪魔にならぬやうな社會的な施設があります。この托兒學校は、もともと英國で始められたのですが、英國では慈善事業として行はれ米國では社會施設として凡ゆる階級の人々に開放されてゐるといふ大きな差違があります。

◇寡婦年金

英國勞働黨政府提案の一九二五年度の寡婦年金法修正法案は、下院に上程されて以來、保守黨の猛烈な妨害があり、ある日の如き午後四時から翌日の午前八時廿分までぶつ通しで逐條審議を行つた程であつたが、妥協の結果十一月十八日討論終結二十九日第三讀會にかけ、いよ〳〵下院を通過しましたが、その新寡婦年金法の骨子は

一、七十才以上の寡婦には一律に年金を支給す

一、五十五才以下の寡婦は、末子が十四才六ケ月に達すれば年金受領の資格を喪失するとの現行法の規定を改正し右末子の年齡を十六才とす

一、右改正の結果、約八百萬ポンド八千萬圓強の歳出增加となる。

年賀名刺交換にお申込下さい

新年號の誌上で、愛讀者諸姉のお名刺を掲載して、お互の年賀の心を表はしたいと思ひます。料金は金一圓、御住所御氏名明記の上奮つてお申込下さいませ。　編輯部

母についての覺書

村木よし枝



――叔母さんは妙に乞食が好きですな――

從兄弟達はよくさう言つて母を笑つた。それ程私の母は物貰ひが來ると、何や彼やと殘り物をやつたり、時としてはわざ〳〵顏なじみの――全く顏なじみの女乞食が一人ゐた――女乞食にくれるのだと言つて古い袢天などをさがし出してとつて置いたりした。そしてそれ等の事が兄の氣にさはつて「いゝかげんでふざけた眞似はよすがいゝ」などゝいやな顏をされたりもした。がしかし母のその「ふざけた眞似」は決してやまなかつた。

お餅だ、お醬油だ、と片手の利かない女乞食の脊に、きたながりもせずに結びつけてやつて、いくども〳〵くど〳〵と禮を言つて、ころび相なビツコを引きながらかへつて行くその女乞食の後姿を見送つて、そつと淚をふいてゐる母の姿をみるとなぜだかわからず私は大ごゑで泣きたかつた。

私は覺えてゐる。小さな男の子が丁度今頃のうすら寒い夕方に唇を紫色にしながらノツソリと臺所に入つて來た時の事を。其子は九つだと言つた。おつかさんは京都の方の山の中を歩いてゐる時石の下になつて死んだと言つた。リウマチで動けないお父つあんを乳母車にのせて引きながら御飯を貰つて歩いてゐたが、二三日前からさむさでリウマチのところが痛み出し動かすと恐がるのですぐそこの宿屋のS屋――それは私の町の木賃宿の名だつた――へ置いて一人で出て來たのだと言つた。そしてその子はお父つあんのところへもつて歸つて二人で食べな、とこしらへてやつた握り飯を返事もせずにいきなり頰張つた。

――お母さんが死んだ時は悲しかつたらう――

きいてしまつてから私はひどく惡い事をしてしまつた樣な氣がした、が子供はお結びを食べるので忙し相に

ーいや悲しくなかつた、只、あゝ死んだのやと思つただけやつた――と無表情で言つた。

ーお父つあんはいつからリウマチになつたのー母はきいた

ーずつと前、さうや、四十一の時やーませた口調でその子がさう返事した瞬間、母の眼から涙がホロ／＼とこぼれたのを私はよく覺えてゐる。

私は知つてゐる。なぜ母が泣くのか。私には母の泣く氣持がよく分つてゐた。

私の母も四十一の夏からもう十何年もリウマチを病んでゐた。しかも末の妹がその子と同い年の九つだつた。

ーさあ、おそくならないうちにお歸り。お父つあんにはその柿は食べさせてはだめだよ。病氣に惡いからーさう言つてとつてあつた柿をもたせてかへす母のうしろから、私は妹と一しよにすゝり上げて泣いた事を覺えてゐる。

母がさうして乞食などに親切にする氣持は私にはよく分つてゐた。だから誰が何と言はうと、私には母のその事に對して何にも言ふ氣はしなかつた。むしろ何とか彼とか言ふ人達に向つて反抗したい氣もちさへもつてゐた。

× ×

さうした母であつたけれど、父とはよく口論した。それが大正九年のあの經濟界の恐慌でお定り通りやられてからはこと更にはげしくなつて行つた。そして終ひには事毎に父と衝突した。顏を合はせても物を言はなかつた、物を言へば口論だつた。

さうした父と母の爭が親類の間に有名になつて行くと正比例して母に對する非難も高まつて行つた。

ーあれぢや叔母さんも氣が強すぎるー

ー子供の教育といふ事も考へないでー

ー伯父さんにも惡い所はあるさ、けどそこは女だもの、伯母さんさへこらへればーだが、それ等の事をきく度に私は自分の事の樣に腹がたつた。何故だか知らないが癪にさはつたそして母の惡口を言ふ人間には誰にでも露骨に敵意を示したそれが又いけなかつた。

ー女の子のくせにー伯母さんの眞似をして困つたものだー女の氣の強いのはさん／＼だ。一體伯母さんはどうする氣だらう子供をこの態にしてーと結局はそれが又母を責める口實になつて、四方から非難は母一人に集つて行つた。

だが、私には矢張りそれ等の非難が癪にさはつてならなかつた。そのくせ「女の子のくせに困つたものだ」といふ樣な事を言はれると、何かとり返へしのつかない事を犯してしま

つた様な氣がして、はつとしたりした。そしてたまらなく寂しい氣がした。

× ×

私が學校を出た年の冬兄が兵隊に引つぱられることになつたそして私は兄の留守中兄のしてゐた店の仕事を今までよりも責任を持たされて手傳はなければならなくなつた。さうなつて來てから、私はそれまで母についてもつてゐた父への反感を表だつて感じる樣になつて來た。

それは當然に、母がうけた非難と同じものを私の身に直接うけさせずには置かなかつた。だが、さうなつてみて、私にははじめてはつきりと、分つて來た。今までは只何故ともしらずに感じてゐた義憤が、もつとはつきりした形となつて理解されて來た。

× ×

―私には若い時といふものはなかつた―

母はよくさう言つた。私は母にその言葉の中から、母の半生のみぢめさをはつきりとみ出す事が出來る。

母は十二の年から糸を繰つて兩親を養つて來た。兄姉はあつても嫁入つたり、家を出てゐたりして結局末子である私の母が祖父母の面倒をみなければならなかつたのだ。廣くもない家を間貸ししたり、糸を取つたり、針仕事をしたり、さうしてよく母が言ふ樣に、新しい着物一枚着ず、芝居見る金でねてゐた祖母の藥を買ひ、髮一つ結ぶでもなくして兩親を養つて來た。

朝二時に起きて繭釜の下を炊きつけながら若い眠り盛りをつひうと〳〵として、はつとして氣がついた時はすでに夜が明けてかまどの下の火は消え繭は冷たい水の中に浮いてゐたといふ樣な話はいくつとなく私はきかされた。

私が物心づいてからの母の姿を思ひ出さうとする時、私の頭には父のるす中大ぜいの人を相手に店と、倉と、勝手との間を走りまはる姿をかすかに覺えてゐる外、最近には、私は母の丈夫な姿といふものゝ記憶がない。

母は前にも言つた樣に四十一の年からリウマチスにかゝつて、ひどく難儀をしてゐた。夜中に、肩をかゝえて痛みのために泣いてゐた母の姿を覺えてはゐるが、健康な母の姿は私の記憶にはほとんど浮いて來ない。その病氣が過勞の結果だといふことも、そしても少し手當をしたらこんなにまでならずにすんだといふ事も私は知つてゐる。

とにかく、十二の年から六十幾つの今日まで、さうだ、六十にもなつてしかも不自由な體になつてもまだ、働きつゞけ

なればならなかつた母が、「女」のくせにでも氣が強くならずにゐられたであらうか。

夫が働き出す金を上手に消費してさへゐればいゝ妻と同じ樣に、おとなしい、從順な「女らしい」女でゐられたであらうか。

私は今はつきりと知る事が出來る、女に對して舊い道德といふものが一體何の價値があるかといふ事を。否、その反對にどんなにそれが桎梏であるかといふことを。が母はこの道德を手きびしく頭にたゝき込まれてゐた。その事はとりも直さず「家庭教育」の行きとゞいた事として誇であることだつた。だから母は、日常の生活上にどんなに矛盾を感じても强いてこの道德率にあてはめ樣とつとめた。つとめる事が正しいとこの道德は母に敎へてゐたのだから。母の不幸のそもそもはこゝにはじまつてゐたのだ。

だが、この道德さへ破つて父と口論し、爭はなければならない程に、母の現實の生活は「女らしく」してゐられなかつた。

十二の年から、母は經濟的に立派に獨立した存在だつたのだ。父と一しよになつてからも、母は父と少しも變らずに働いた。その母が「服從」を美德だとたゝえる道德と及びその道德を正しいとみとめる父とに對して反抗した事は餘りにも當然すぎる事ではないだらうか。

私は、私の母を、母としてのみでなく、一人の「女」とみてながめる樣になつた。そして家族制度といふものがどんなに女を苦しめてゐるか。母を苦しめてゐたか。そしてその家族制度からのがれ出樣とする「女」を、母を、道德といふものが、どんなに必死になつてその有り難くもない家族制度につなぎとめ樣としてゐるか。

私はみぢめな母の姿を身近くながめた時、それ等のことをはつきりと知らずにはゐられなかつた。

勿論母は、この道德を、家族制度を、美しい、貴きものとして渇仰してゐる人々にとつては、以ての外の「女」であらう。だが、私はこのみぢめな母の姿を通じてのみ「女」の解放の途が暗示されてゐることをいつの間にか信じる樣になつてゐた。

萬女鑑

日曜　一日　八日　十五日　廿二日　廿九日

×

冬ざれて焚く火に凹む大地かな　かな女

×

烏ども落日の火がのこしたる炭のこゝちにたじろがぬかな　晶子

×

煖房は何をお用ひですか。もしか洋室に火鉢をお用ひの所ではどうか中毒を起さないやう、特に御注意を。御存じの通り、炭火から出る酸化炭素といふガスは猛烈な有毒ガスですから換氣のきかない洋風の室内には余程氣をつけないと、やられますよ。

×

電氣ストーブ、大分普及して來ましたね。一つ今年から使つてみやうとお思ひの方に申上げたい事は安物は不經濟といふ事器具が安くても、電力を澤山消費しては何にもなりませんからね。容量の標準は、日本間四疊半には一キロ、六疊では二キロ八疊三キロ。西洋間はこの半分から三分の二で事足ります。

×

懷爐なども揮發油を用ふものが、時間も長く、清潔です。ゆたんぽも金屬製楕圓形のが土燒を驅逐しましたが、ゴム製の方が安全の樣です。但し和製は舶來に對し廉いもの保ちも半分のです。

×

よい木炭、惡い木炭。

色は、土釜ならよく黒ずんだもの、褐色のは燒きが足りないのです。堅炭は表面に白い粉のついてゐるやうなのがよい炭。

音は、炭と炭を叩き合せて、カン〳〵と金屬的な音のするのがよく、がさ〳〵したのは惡いのです。

堅さは、大體堅いがいゝのですが堅すぎるのは立ち消えがしますこんなのは、老木を燒いたもの。

形は、原料の形をそなへたものがよく、折つてみて、斷面がキラ〳〵貝殼のやうに光るのはよい炭。

手ざわりは、しめり氣のするのやさはつて黒いもののつくのは惡い炭。水分をふくんでゐたり精煉が足りないものです。

重さは、燒きのよい程重い、しかも乾いてゐて、質が緻密なのがよい炭です。

×

湯ざめを防ぐ法三つ。

お湯から上つてすぐ着物を着ないで、乾いたタオルでよく拭いて、體が少し寒くなる位まで涼んでから着ること。

浴槽の中で、體を仰向きにして後頭部を耳のあたりまで沈めること。

出來れば上る時冷水をあび乾いたタオルで拭ふこと。但し心臟や腎臟のわるい人には絶對禁物。

×

それから女の人の湯上の化粧錢湯なんかで、鏡の前に陣取つて、壺白粉を衿にこてぬりなんてのは大の禁物です。必ず上る時に冷水でよく顔から衿を冷した上で、上つてから、クリームをよく塗り込んで粉白粉でもはたいておく事でないと、温いので開いた皮膚の孔に白粉が入りそれが後で寒い所に出れば收縮しますから、皺が難なく製造される譯で、水で洗ふと、その氣孔が縮まる譯なのです。

×

人體が寒くなれば温量を多く要求する爲にカロリーを多く必要とする事は御存じでせうが、その標準カロリーを知つてゐると御都合がよろしい。カロリーの要求量は運動に比例するもの

ですが體一キロに對する一時間の要求量は

就床睡眠中	〇・九五カロリー	
就床覺醒中	一・一カロリー	
靜　座	一・四カロリー	
起　立	一・七カロリー	
裁　縫	二・〇カロリー	
輕い運動	二・四カロリー	
徐　歩	二・八カロリー	
急　歩	四・三カロリー	
疾　走	七・一カロリー	

各人の要求カロリーはその體量何十キロかを調べて右の數字をそれだけ倍すれば、その人の一時間に於けるものが出て來ます

×

そこで冬向きのお料理の秘訣は保温に適した脂肪を欠かない事です。ラード十匁のカロリーは馬鈴薯百七匁、玉葱なら二百三十一匁に相當する事を知つたら日本人ももう一日僅か三匁位の脂肪を攝つては居られますまい。脂肪料理といつても、何も動物質の料理ばかり作らなくつてもいゝので新しい豚の油身、(一斤十錢)位を求め、フライ鍋に入れ火にかけると、油は自然にとけ出ますから、これをさまして器にとつておき精進物にでも何でもお用ひなさい。その出しがらも煮物の煮出しに十分なります。それに油で揚げた御料理に、何でもソースが入ると思はずに、もう少し醤油などを用ひて御覧なさい。胡椒や生姜なんか加へると倘結構です。

×

序に子供たちの喜ぶ御惣菜の揚げもの一つ二つ御傳授しませうか。

一つは、豚肉のこま切れと、馬鈴薯を三分位の賽の目に切つたものと玉ねぎを、かきあげ風に揚げたのです。

今一つは、馬鈴薯を皮をむいて卸し金で卸し汁を絞つた中に牛なり豚なりの挽肉を加えまるめて龍眼あげにするのです。どちらも温いところを食べること

但し前者だの、又は普通の精進揚げなどは翌日殘りを食べる時、薄味の砂糖醤油汁で一寸煮ると又變つたお菜のおかづが出來ます。

×

おいしく御飯を蒸すには鹽一つまみを入れる事。

×

時世に阿る意味の緊縮料理や廢物利用は唾棄すべし、されど臺所の隅々まで常日頃から主婦が頭を用ひるべきは今更の事でないといふ意味から知つてゐていゝ事二三。

これから出盛る林檎、火桶圍んでなり、こたつの中でなり賞味した後の皮が、少し澤山な時は文火で煮つめ、布きれで漉してから砂糖を加へると、滋味のある變つたシロップが出來ます

柿の皮も蔭干にして貯へておき、澤庵、漬菜など漬ける時、間に入れると甘味が出て漬物がおいしくなります。

蜜柑の皮なんかは、今更申上げないでも御承知のはづ、どうか今年も心掛けよく蔭干にしておいて、夏の蚊遣りにお使ひ下さい。それから栗のイガ、これは天井裏に並べて鼠よけにするととても靈顯あらたかですよ。

×

お宅では臺所にどのお砂糖をお用ひですか。一番多く用ふ煮炊用では一番黄双が經濟でもあり、營養にも富んでゐますが幾分甘つたるいので、それがおいやなら白双をお用ひなさい。糖分の含み方は三盆白より多く品質も三盆白のやうに見分けにくい事がありません。一番不經濟なのが花見や天光ですよ。あくがつよくて含糖量は少く價は割のに高いですから、これはたゞ惰勢で用はれてゐるだけのものですよ。

時事漫畫

森 鐐

入試問題



『今年のお茶の水の景氣はどうです。』
『時價三百圓を唱へてゐるさうです。』
ほほう驚いた。
敵は本能寺にあり。お母さんしつかり頼みますよ。

家賃値下



店子『家賃値下、家賃値下で、方々わいわいいつてますね。』
家主『本所深川なんか、さうださうですね』
店子『おひ〳〵郊外も、市内にならふことになりませうね。』
家主『いや、こちら迄來るには大分間があるでせう。なにその中には景氣も立直りますよ。』



サフラジエット (The Suffragette) (二)

シルビイア・パンカースト著
藤田たき譯

我等の戰術

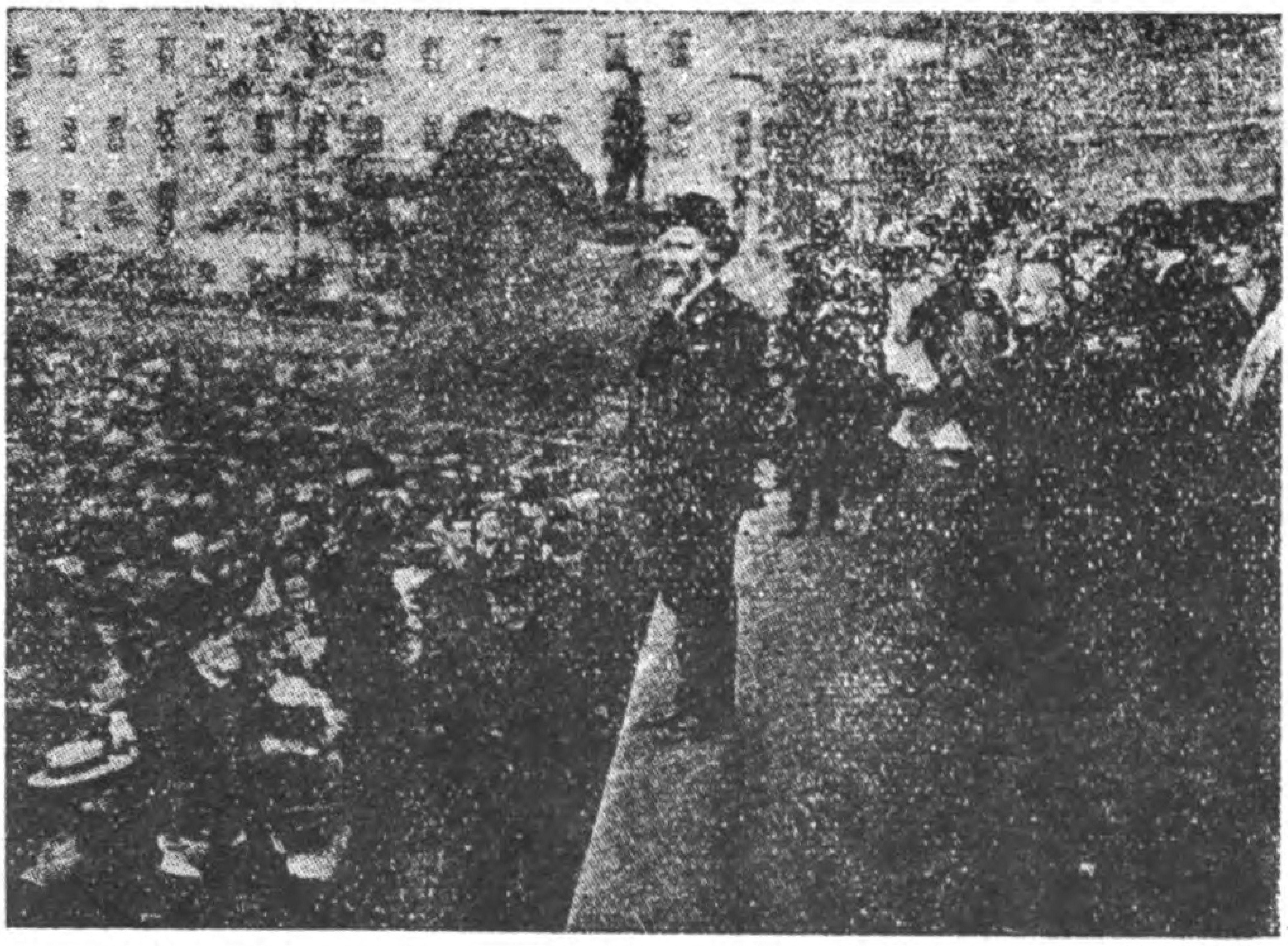
口

保守黨内閣の壽命は旦夕に迫つてゐる。各新聞は爭つて後繼内閣の品定めに紙面を賑はしてゐる。機は熟せりと自由黨は一九〇五年十月十三日を期してマンチェスター自由貿易會館に華々しく更生の大會を催した。

開會は宣せられた。勝利の曲の華かに奏せらるゝ中に自由黨の領袖は入場する。滿堂の黨員は自由黨萬歳を連呼する。長い浪人生活も終り、天下は將に自由黨の掌中に握られんとしてゐるのだ。壇上にその雄姿をあらはしたのは自由黨の立役者サー・エドワード・グレーである。生れ出んとする自由黨内閣の施政方針が諄々として說かれる。「新内閣は失業者をどうして吳れるのだ。」突如靜肅を破つてドラ聲が聽衆の中に爆發する。サー・エドワード・グレーは莞爾として自由黨の失業者對策をとく。而して次の如く彼の演說を結んだ。「偏見にとらはるゝ事なく同情を楯とし力と信實を誇とする我黨こそ國民の信賴を裏切る事は絶對にないであらう。希くは我等に我等の所信を實行する機會を與へよ。」

サー・エドワード・グレーの最後の言葉におくる雷の如き拍手の未だ消えもせぬ會場の眞只中に一の小い木綿の旗がする〳〵と擴げられた。「婦人に參政權」の文字が鮮かに讀まれる而して「婦人の政治的自由に關する新政府の方針は？」一人の女性が叫んでゐるのが聞かれる。同時に一、二の男が立ち上つた。而して種々なる問題について自由黨領袖の意見をたゞした。男の質問は直に、而していとも鄭重に答へられる。

然し彼の婦人の質問は一顧だにも與へられぬ。彼女は再び立ち上つた。而して回答を迫つた。「なんだ。なんだ。」「坐れ。」「話さしてやれよ。」會衆は總立ちになつて騷いだ。この騷ぎの稍靜まるをまつて第二の婦人は立ち上り、「自由黨内閣は女子に參政權を與ふるや。」と叫んだ。それでも壇上のサー・エドワード・グレーは口を緘して動かぬ。場内はまた騷然として來た。之を見てマンチエスター警察部長



一九〇六年五月十九日トラハアルガースクエアに開かれた婦選大示威演說會、壇上中央向て左パンカースト女史、右エルミー夫人、前方はハーディー氏

は女等の處へやつて來て、彼女等の質問を書面にせん事を要求した。「自由黨内閣は勞働婦人に投票權を與ふるや否や。婦人社會政治同盟アニー・ケニー。」第一の婦人がすら／＼と書き下ろした。而して組合所屬の九萬六千の紡績女工の一員として、而して彼女等の幸福の爲に確かなる返答を希望する旨を書き添えた。この紙片はプラットフォームに運ばれた。しかも議長は女等に何等の挨拶もなく唇には冷笑をさへ漂はして閉會を告げんとしてゐる。アニー・ケニーは椅子の上に躍り上つた。「自由黨内閣は勞働婦人に投票權を與ふるや否や？」彼女は聲を限りに叫んだ。

□

かく二度までも大會の靜肅をみだされて黨員等は忿怒に燃えて立ち上つた。而してアニー・ケニーにつかみかゝらんず勢である。アニーは傲然として彼等を見下ろしてゐる。彼女は帽子を脫いでしまつてゐる。軟かいふはりとした彼女の髮は、彼女を子供らしくさへ見せてゐる。彼女の頰は血に燃え彼女の藍色の目は爛々と輝いてゐる。一女工の子として生れ自らも女工としての辛酸をなめつくした彼女は今不幸なる幾百萬の女工の代表として此處を先途と返答を促してゐるの

だ。しかもたつた今正義の味方であり、苦しめるものゝ同情者であると叫んだ舌の根も乾かぬ自由黨領袖は冷然と之を見下ろし、たつた今自由と平等を高調せる領袖の話を狂はんばかりに拍手を以つておくつた黨員等は彼女に罵詈雜言をあびせかけるのみか、鐵拳をさへ見舞ふ有樣である。アニーの側に坐つてゐたクリスタベル・パンカーストは猛然と立ち上り片手をアニーの腰にまはし片手を以つて男等の鐵拳をふせいだ。クリスタベルの手からは血潮がしたたつてゐる。しかもアニーはまだ「返答を」「返答を。」と叫んでゐる。

到々彼女は場外に投り出されてしまつた。然し倒れてそのまゝ止む彼女等ではなかつた。立ち處に路傍演說は始められた。が可愛想に彼女等は、直に多數の警官によつて拉しさられクリスタベル・パンカーストは十志の罰金或は七日の拘留同じくアニー・ケニーは五志の罰金或は三日の拘留を言ひ渡された。彼女等は勿論罰金を拂ふ事を潔しとしなかつた。而して直に獄に投ぜられた。

この話は忽に英國中に知れ渡つた。殊にマンチエスターに於ける興奮ははげしかつた。而してそれは決して彼女等に對する同情のあらはれではなかつた。バーミンガム・デーリーメールは次の如く述べてゐる。「若しも女子に參政權を與ふべからざる理由を必要とするならばそれはマンチエスターによつて、しかも最も熱心にそれを要求する二婦人によつて供給された。」そして他の新聞の論調も五十歩百歩である。この新聞の宣傳に一般讀者は譯もなく彼女等を惡者にしてしまつたしかし鐵窓にある彼女等に同情者がないわけではなかつた。代議士キヤ・ハーデイーは電報をよせて彼女等を激勵した。「悲しむな。之も運動の爲だ。御用あらば何でもする。」サー・エドワード・グレー夫人も、密かに彼女等に同情をよせた一人であつた。「あの人等はあゝするより外に仕方がなかつたのだ」と彼女は親しい友にさゝやいた。

□

十月二十日、あのにがい思ひ出も深いマンチエスター自由貿易會館に於いて二人の女出獄者の爲に盛大なる歡迎會が催された。クリスタベル・パンカースト並びにアニー・ケニーが入場するや會衆は一齊に起立し帽を振りハンケチを振つて萬歲を連呼した。

クリスタベル・パンカーストもアニー・ケニーも彼女等の演說中少しも獄中の有樣には言及しなかつた。しかし私等は皆彼女等が獄中でどんなにつらい目にあつてゐたかを知り拔い

てゐた。赤い着物を着せられ、黒パンをかぢり、暗い獨房に押しこめられ、最下等の罪人扱ひされた彼女等なのだ。しかも彼女等は全會衆の凡の注意を彼女等の上でなしに、婦人と參政權のみの問題に集中させんが爲にわざと之には一言も觸れなかつた。この歡迎の大會は婦人參政權の速かなる實現を期せん事を決議し二婦人の勇敢なる行爲を激稱して終を告げた。

一九〇六年一月より五月まで

總選擧が終るや否や我々は對議會策に奔走した。愈々婦人社會政治同盟の活動はロンドンの檜舞臺にうつされねばならぬ時が來たのだ。而して勇敢なアニー・ケニーは僅かに二ポンドの資金を懷にして東上した。事務所は私が寄泊してゐたチエルシヤ・パークウオーク街四十五番地に定められた。ロンドンは我々には不案內の土地である。見知り越しの人もない。しかも我々は無謀にも議會召集日に婦選の示威行列と大演說會を計畫したのである。

　二週日を經て母ミセス・パンカーストも上京して來た。母は私等の無謀に驚いた。彼女は示威行列には十人も集るまいと斷言し、演說會場の人數の少からん事を心配した。しかしサイコロは既に投げられてゐるのだ。今や母は全身全力を以つてこの仕事にぶつかつて吳れた。二、三日たつてまた私等はマンチエスターに於ける熱心な働き手、ミセス・ドラモンドが應援に來るとの報を手にしておどりした。彼女が苦しい思をして旅費を作りやつと事務所に到着した時、私等は日夜の奔走に身も心も疲れはてゝしまつてゐた。自己の幸福と逸樂の外、考へる暇もない忙しげな男女にみちたこの大都會を私等の力で動かすのは蟷螂の斧を振ふにも似た慘めな姿であつた。有產有閑階級男女のかゝる運動に對する無感動、而して我々の仕事の正しさを肯定しながらも、自らは一臂の力をかさうともせぬ、所謂同情者の意氣地なさ、不甲斐なさは私等を殆んど物狂ほしくさへさせるのであつた。しかしなすべき事はなされねばならぬ。

□

　到々開院式の日、二月十九日は來た。私等の日夜の辛苦は報ひられて集合地セント・ジエームスパーク停車場には早くも三、四百の女等が集つてゐる。多くはイーストエンドからの貧しい女工等である。我々は直に列をつくり戰旗を押した

て演説會場キヤクストン・ホールへと繰りこんだ。會場は充ち溢れんばかりの盛況である。殊に女が多いのは喜ばしい。後に聞く處によれば高貴の婦人等が召使の衣に姿をかへて密かにまぎれこんでゐたとかである。ミセス・パンカースト、アニー・ケニー、その他の辯士は次々に立ち聽衆は息もつかずに聞きほれた、やがて議會よりの傳令は國王の詔勅に何等婦選に關する文字なきを報じて來た。ミセス・パンカーストは直に演說會を閉ぢ全會衆が衆議院に押しかける事を提議し、會衆はブラボーを唱へて之にこたへた。

　寒い寒い冬の日であつた。そして雨さへ降りしきつてゐるしかも我々が傍聽人入口に立つた時、有史以來始めて議場の扉が女子に對してのみ固く固く閉ぢられてゐるのを發見しただが我々の中一人として後を見せて歸る女はなかつた。而して到々二十人づゝ交互に入場する事を許された。女等はどしや降りの雨の中に辛抱づよく立つて自分等の番を待つた。或者は日沒まで待つて遂ひに入場する事も出來なかつた。而して入場した人々は婦選案提出の望なきを見て悄然として家路にむかふのであつた。

□

　この頃我が婦人社會政治同盟に大いなる收獲があつた。それは新しき鬪士、ミセス、ペシック・ローレンスを得た事である。次にかゝげる述懷はローレンス夫人が婦選運動に身を投ずるに至つた動機を雄辯に物語るであらう。「私の記憶に可憐な少女がよみがへつて來る。彼女は母親と二人で貧しいながらも幸福な日を送つてゐた。しかし襲ひかゝる不景氣風に母が命の綱の職を失つてしまつた。而して路頭に迷ふ母と子が到々引きはなされねばならぬ時が來た。可愛想な可愛想な母ちやんと泣きじやくりながら、この少女は孤兒院におくられ間もなく生れもつかぬ狂氣になつてしまつた。また獨りぼつちの、氣の毒な二十歲ばかりの娘さんの事がしきりに思ひ出される。彼女は靜かな物やさしい女であつた。場末のバーの女給として僅かに口を糊する給金を得てゐた。或朝「私はもう疲れきつてしまひました。」の書置を殘して彼女は冷くなつてゐたのである。私が之等婦人の悲慘事を目擊するにつけ愈々確信するに至つた事は女の救は女自身にありの一言である折りしも私はクリスタベル・パンカースト並びにアニー・ケニーの入獄を知つた。にはかに光が訪れて來た。私の決心はきまつた。」

　ミセス・ロレーンスは婦人社會政治同盟ロンドン支部の名

協會計理事に當選した。

□

我々の猛烈な運動は遂ひに頑迷なる自由黨內閣首相サー、ヘンリー。キャンプベル・バナーをして婦選問題に關しての婦人代表との會見を承諾せしむるに至つた。五月十九日が會見の日と定められた。凡ての婦人團體はその日を最も有效に用ひん爲の準備に忙殺された。英國婦選聯合會はエクセター會館に大演說會を催す計畫であつた。しかし我が婦人社會政治同盟の計畫はそれにもまして素晴らしいものであつた。我々はかのトラハアルガー、スクエアーに示威大演說會を決行せん事をもくろんだ。

一方ミスター、キヤ・ハーデイーの盡力によつて婦選案は四月二十九日上程の運びとなつた。當日は來た。婦人傍聽席はぎつしりつまつてゐる「參政權に關する性の區別撤廢」の決議事項は今や上程された。而してミスター、クレマーなるものは立つて反對演說を始めた。彼の演說は女にとつて失敬きはまるものであり、いやしくも國家の選良として口にするには餘りに恥じきものであつた。彼の聲も、言葉も、否身振りさへも彼の婦人觀が如何に低級にして嫌惡すべきものであるかを示してゐる。腹が立つよりはあの貧弱な如何にも不健康そのものゝ姿で、しかもあの狹い見解と驚くべき無智とを、武器として男性の優越を振りかざし得る彼に對して寧ろ憐憫の情を催さずには居られなかつた。然し次に立つたウイリー・レドモトは私等の溜飮を下げて呉れた。彼は叫んだ「自分は一生熱心な奴隷廢止論者であつた。自國の政治に發言の自由すらなきものは一種の奴隷である。男子は女子に優れりとし男子のみ國を治むる權利ありと主張する權利を毫も持たぬ。」

しかし政府の態度は?之こそは我々の大きな心配であつたのだ。內務大臣ハーバート・グラッドストーン氏は立ち上つた。が彼の言葉は曖昧で捉へ處なきものであつた。彼は政府側として何等の約束も與へずに彼の演說を終つた。

時は十一時十分前である。そして十一時には婦選の爲の時間が切れるのだ。壇上のサミユエル・エバン氏は意地惡くも時計を見ながら引き伸し演說をつゞける。私等の失望と、忿怒と、「婦人に參政權」の叫の中にまた婦選案は決議に至らず暗から暗へ葬りさられた。

□

五月十九日は來た。各婦人團體代表と首相との會見の朝だ

會場外務省にはぞく〳〵と代表者が押しかけて來た。八人の婦人が特に選ばれて發言を許された。各代表の陳述の終つた時首相キャンベル・バナー氏は立ち上つた。彼は宛も婦選運動の熱心なる同情者であるが如き口吻を以つて彼の演説を始め、婦人に參政權を與ふる事が人類の幸福を增進する事を肯定した。それから長い沈默の後に彼はつゞけた。「只今申上げた事は貴女方と私とがしつくり一致してゐる點についてゞあつた。しかし今私はお聞き辛い事を云はねばならぬ。そしてそれはどうぞ辛抱づよくあつてほしいと云ふ事である。」而して早口で彼は內閣々員の中に婦選反對者あるが故に、政府として何等の聲明も誓約も與ふる事が出來ぬと結んだ。之が若し眞實なら可愛想な首相さん。その立場はつらからふ。

午後三時！我が婦人社會政治同盟のトラハアルガー、スクエアー大示威演說會は開かれた。昔より虐げられし人々の欝憤の晴らし處トラハアルガー、スクエアーこそ我等の爲にふさわしい會場である。三時前早くも七千人の聽衆が群つてゐる。私はその場の光景をはつきりと覺えてゐる。私は私の心の目にその日の議長、母、ミセス、パンカーストを明かに描く事が出來る。青白い顏、黑ずんだ服、大事に臨んでは殊に落付くあの動作、而してすき透る聲！　ミスター・キヤ、ハーディーの顏も見える。落ち窪んだ目、親切そのもの丶如き溫顏而して銀髮の暈！弱々しい、しかも美しい彫刻のやうな婦選運動の元老、ミセス・エルミーはアニー・ケニーと並んでゐるこの壇上に手に手をとつて立つ二婦人の美しさ！過ぐる數十年を婦選運動に捧げつくし、今や圓熟の境に到達せる老婦人と希望に燃え、義に勇む武士的鬪士、アニー・ケニー。今やアニーは口を開いた。幾百萬女工の失はれし少女時代と彼女等の踏みにじられし希望を取り返へさんが爲の心からなる獅子吼である。（つゞく）

會報をお頒ちします

婦選獲得同盟の活動狀態を如實に報導した會報菊倍版四頁が去る十一月から每月發行されるやうになりました。これは會員のみに配布するものですが、研究資料として御希望の方々も相當多いので次のやうに規定して特にお頒ちしたいと思ひます。

一ヶ年　金一圓（郵稅共）
一　部　金十錢（送料二錢）
（切手代用一割增）

振替なり小爲替にて、婦選獲得同盟會報係宛御申込下されば、すぐお送りいたします。



新生への道（連作小說）

中本たか子

第二回

前後した大勢の乘客に押されながら、棧橋を渡る藤子の耳に、早くも大都の騷音が押し込んで來た。さまざまな響きを持つた金屬の擦音が、複雜に軋しみあひ乍ら、東京の地を踏む感じを深めた。彼女の足に力が湧いて來た。彼女は大らかに眼をあげて、薄曇る大都の空を仰いだ。地を打つて傳はる都會の動力の中に、生きた人生があり、渦巻きめぐる絶大な感情と思想とが埋もれてある。

飛行せんとする鳥が、地を蹴つて羽搏くやうな身構で、藤子は棧橋を渡り終へた。

船會社の改札口を出ると荷物を受取つて、藤子は、かねて報せておいた本鄕の友人の家へ向つた。

意氣揚々と歩かうとする彼女は、ともすれば重い心に曳摺られるのであつた。感じ易い彼女の心に、一時にいろんな思ひが殺到して來た。彼女はなるべく悔いないやうにと心の方向を撰んだ。すべてを排して勇しく此處まで來たのに、取るにも足らない物思ひのために、我とわが行爲を悔いてはいけない。彼女は心をは

げましながら、本郷森川町の友人三重子の家へ着いた。小じんまりした格子作りの家。この春結婚したばかりの若夫婦の家としては、いかにもふさはしい構へだ。玄關の前に立停つた藤子は、どきりと胸を突いて來るものを覺えた。その衝動は漸次身體に擴つて、急に彼女を周章てさせた。一そ足をひるがへさうか、としたが、此處まで來たことだし一度三重子に會つて見たくもある。それに、一應こゝへ落つかなければ、別に宿がないのだ。彼女は遂に意を決して玄關のベルを押した。

忽ち人の來る氣配がして、玄關の障子が開いた。と、閾際に、丁寧に手をつかへた女中の頭が下つた。

『私、水原藤子といふものですが、三重子さんはいらつしやるの。』

『奥様は、唯今お出かけで御座います。』

『さう……。』

藤子は急に火が消えたやうに心がぼつそりした。だが、心をとり直して、女中に向つた。女中も藤子の顏を見上げてじろ〳〵とその瞳を動かして、此方を觀察してゐた。

『あの奥様は、あなたがいらつしやつたら、お通しゝとけと御仰いましたが。』

『さう、ぢや、私、しばらく上らせて頂くわ。』

藤子はさつさと玄關の敷石の上に下駄を揃へた。女中は彼女を導いて、座敷へ通した。

『どちらへいらしたの、三重子さんは？』

座へつくと、藤子はお茶を持つてくる女中へきいた。

『三越で御座います。もう、ぢきお歸りになるでせう。』

と云つて、女中は去つて云つた。

一人、室內にとり殘されると、彼女はかりんの卓子に頰杖を突いた。そして、靜かに室內を見廻した。すべてが新しい調度品、紅の這入つた裝飾品等が、彼女の眼をいたく突いて這入る。彼女は、この室內の風景になじまない自分の氣持を見出した。さうだ、三重子は結婚してゐるのだつた。結婚に脊を向けて一途に走つて來た彼女は、皮肉にも又結婚の箱の中に飛び込んで來たのだつた。何故、彼女がこゝへ來たのかといふと、彼女は家を出る時、一切の系累を振り棄て、勿論、その爲には東京へ出て來ても親戚へ賴らないと決心してゐた。だから、女學校時代の保證人として雜司ヶ谷にゐる叔父を尋ねて行くことは斷然止したのであつた。そして、一番親しかつた友人である三重子の家に一時落着いて、それから職を求め、家を定めようとしたのであつた。

來て見た藤子は、友に會はない前から、既に「結婚」してゐるといふことがもたらした二人の間の大きな墻壁を感じた。

卒業する時、三重子は『あたしは二十五にならなければ結婚しない』と云つてゐたのに、それがもはや結婚して、今日は三越、明日は帝劇と暮してゐるのだ。じつと頰を抑へて、歸つて來る三重子を待つてゐる藤子は脊を向けてかけ出して行く二人の距離を感じた。

と、そこへ廊下の方で、あはたゞしい足音が起つて、近づいて來た。藤子が居ずまゐをたゞすと、足音は後の障子際で止まつた。がらりと開いて一歩踏み込んだ。續いて晴やかな女の聲が降つて來た。

『おや、藤子さん！』

藤子は徐ろに顏を廻して、後を見た。派手な紫の羽織を着た三重子が、大袈裟な表情で閾際に立つてゐた。

『三重子さん、しばらく、とう〳〵來ちやつたんですよ。』

藤子は少しもぢ〳〵して、相手の表情がどう變るかを見守つた。三重子はいそ〳〵と足を運んで、藤子の前に座つた。

『ようこそ、失禮しましたわね、三越へ行つたもんで』
といふ三重子の顏に一瞬暗い影が走つた。藤子はそれを見遁さなかつた。藤子はぎくりとした。併し、それは別に面に現さないで、三重子に向つた。
『屹度お邪魔だらうとは考へてたんですの。でも、職業が見つかるまで、御厄介になりますわ。』
『えゝ、えゝ、どうぞ』
三重子は愛想よく云つた、併し火鉢の火を起しながら彼女は呟いた。
『でもあなたは無謀だわ。あたし、すつかり感心しちやつたわ。』
『え？』
藤子は眼を瞠つて、三重子をみつめた。
『いゝえ、ね、よくお家をとび出していらしたのね、だつて、一體こちらでどうなさるおつもりなの。』
三重子は、みつめる藤子の視線を防ぐやうにぱち／＼瞬いてきゝ返した。
『どうするつもりつて？　こないだお手紙で云つたでせう。先づ、職業を得て一人前の生活をすること、それから漸次、社會的に活動することよ、私の望むことは。』
『だから、あたしびつくりしちやつたの。あなたは、こちらへ出て來る前にすつかり職業のことなどお決めになつて？』
『これからなの。』
『へえ！』
大きく胸を後に反らして三重子は愕いて見せた。
『そんな無謀な！　あなたもあなたね、それからお家でも、よくそんなことでお出しになつたのね。』

から詰られて來ると、藤子はぐつと行き詰つた。實際、自分のやつて來たことは無謀だ。どうにかなつて行くだらう――この哲學に危ふく片足踏み込んでゐたゝめに、世智辛い現實に處すべく、何等の準備もなく出て來た自分であつた。そして、彼女の眼を遮る三重子の顔にわだかまる大きな丸髷やそれにちらつく赤い手がらに輕蔑と反感とを持ち乍ら、幸福と愉悦ではちきれさうな結婚に身を浸らせてゐる彼女を見ると、何かしら考へさせるものを注がれるのであつた。

さうだ、彼女はまだ三重子の結婚に對する祝詞を云つてなかつたのであつた。

『さう〳〵、あたしすつかり、忘れてゐたわ。おめでたうと言はなきやならないことを』

『いやあね、今更。』

三重子は甘い鼻聲で云ふと手を振つた。

『結婚てものは、して見ると好いものね。』

これが彼女のイデオロギイだ。次に彼女は云ふだらう――幸福はお風呂のやうなものだ、肩までとゞかせるには膝まづかなければならないと。三重子と自分との心持がすつかり違ふことを藤子ははつきりつかんだ。

三重子は鼻を鳴らして、甘へかゝるやうな身振で藤子に向つた。

『まあ、あなたも一時のものゝはづみでせうが、今のやうに物を思ひつめてやることを後悔なさるわよ、屹度。』

いかにも年上の人のやうに、三重子は妙に澄して、口をきいてゐる。藤子は唇をかんで俯いた。自分の行爲に誤算があるのか。と、自らに向ひ乍ら、話の緒を見失つた。三重子はその白けた場を繕ふやうに、云つた。

『ま、緩りして行つて下さい、折角いらしたんですからね。その中宅も歸つて來るでせう。あれは、あなたに、極力お歸りになることをすゝめると云つてゐましたがね。』

云ひすてゝ三重子は去つて行つた。とり殘された藤子は、踏み出した第一歩から脆くも崩れて來る力を感じた。自

分は全くの世間知らずだつた。一々三重子に指摘されて見れば、何一つ、周到な用意を持つてなしたのではなく、これからしようと考へてゐることなのだ。この間には大きい差がある。それに三重子の家に來たことも誤つてゐた。新婚の夫婦の家に突然闖入したことは、彼等にとつては明かに迷惑である。そして、何と隔つた二人の感情と思想！

藤子は、このまゝ出て行かうかしらと考へた。そして立上つた。又、思ひ直して座つた。

次回執筆者……高群逸枝氏

讀者欄

新「婦選」禮讃

齋藤芳江

明るい生活――それは近代人の憧憬だ。灯の港へ女性の進出するのも、街頭に立つて正義を要求するのも時代の相である。

秋雨瀟條、都を遠い北越の明るさの失はれてゆく天地を友とするわが机上にも新装の「婦選」が飛來した。

「婦選」が成長した、より光を増してわれらの生活に光をもたらす。

讀むでゐると字句から手の出るやうな意氣と熱とを感ずる。六十四頁皆意義あり生命ある記事で盛り上つてゐる。

これこそ新時代へ飛行する動きなきわれらの羅針儀である、殘すところなく編まれた明るさとあたゝかさが胸に留まつて讀者を朗かにさせる。

日常の社會生活から受ける不合理や、壓迫やそれから起る不平や反抗心を默つて耐へ忍ぶ力と希望を新婦選は私に與へる。

今に見ろ、暗雲をおし破つて明るい時代が地上の暗さをしりぞけるの時が來る我等の意氣は燃えて。

天高くその双手をさしのべて力を把握しつゝあるのだ。

無言の中に試練の下る日を待つて、自己の力を磨かうではないか。

使命に力あふれる生活の礎を固めるの時。

全女性の陣頭に立つて婦選に日夜奮闘せられる諸姉の背後に位する若きわれらの爲すべき任務を考へやうではないか。

友よ、先づ個人の自覺に立つ生活意識を持て、眞實の人間の名に恥ぢざる大道を歩むことを生活のモットーとせよ。

最後に一人でも多くわれらの禮讃する「婦選」を世の友に勸める義務あることを讀者同志は知るであらう。

編輯餘錄

まづ世に出した先月號は中々好評でしたがそれにつけてもせい〳〵三號雜誌でつぶれなければいゝがなど、本氣で心配してくれるのやら、けちをつけるのやらとにかくいろ〳〵と耳許に聞えてくれば本當に氣が氣ではありません。

とにかく皆一生懸命、馬込の奥から木枯をついて來る宮川さんが御携帶のひとみ嬢もこの頃は「足」がついたので編輯室内を大奮闘、世田谷から小田急に運ばれてくる森さんの日和下駄の音も益々身にしみる世は節季ながら、こゝは季節を超越した緊張ぶり。廣告係の兒玉さんは、本部の事務と掛持ちだけに、感冒ひいてもねる間もなく、給仕の小泉さんも印刷屋へ校正の催促電話の腕があがる許り。ぢつとしてはゐられないと市川さん、帽子を被るのも忘れて廣告取りに飛び出し一日五十圓をせしめてくるなど、何と潑剌たる婦選風景でせう。

今月も何といふ事なしに頁が足りず、金解禁や、軍縮會議の解説記事其他かなり澤山一月號に割愛しました。

新年號も已に着手、これはパンドラの箱と同じ、蓋をあけないに限る事にして、來月をおまち願います。年極讀者、束になって御申込があり、大喜びですが、まだ〳〵豫定に充ち兼ねます。クリスマス用、お年玉用に、どし〳〵御利用下さい。

ではよい年おとりなさいませ。また來年元氣でお目に懸りませう。(しげり)

誰が所謂重役顔をするでもなく、皆が皆一生懸命といふものは、見て氣持よく、見られて張り合ひのあるものです。十二月の校正もどうやら目鼻がついた、あとは一日も早く皆様の處へ届くやうにとの願ひだけ

新年號にはまた〳〵元氣なところをお目にかけるとして、御機嫌よく今年をお送りになりますやうに。まづは一筆、校正室にて!(宮)

第一號には尠からぬ不滿を感じて、氣を腐らせてゐたが、第二號ももう校了に近く序に今年も終りです。外套の裾をあほる空つ風みたいな元氣で、雜誌界を席捲して見たい野心は多分に持越し、新年には改めてお目にかゝりませう。(鐵)

本誌定價

▽一部　金二十錢(郵稅二錢)
▽半年分　金一圓二十錢(稅共)
▽一年分　金二圓四十錢(稅共)
誌代は前金で拂込は振替が御便利です、切手代用は一割增に願ひます

廣告料

廣告御希望の方は御一報次第、料金その他御通知いたします。

昭和四年十一月二十九日印刷納本
昭和四年十二月一日發行

編輯、印刷兼發行人　市川房枝
東京市芝區南佐久間町一ノ一
印刷所　研文社印刷所
東京市麴町區麴町四ノ五
發行所　婦選獲得同盟
電話九段一七一九番
振替東京七〇三八三番

婦選獲得同盟にお入り下さい

女は今扉の内に閉ぢこめられてゐます。法の不備、低い敎育、激しい勞働に苦しめられて、私共はかはいゝ子供ぐるみ共倒れになりさうです。

けれどもこれは決して男の望みでもなければ國の喜びでもない筈です。それは扉の外に私共を待つて居る仕事が澤山あることでわかります。

私共は早くこの扉を開いて外に出なければなりません。そして男を助けて共に住みよい世の中をつくるために働かねばなりません。

婦選（婦人參政權）は鍵です

私共はこの鍵によつて閉された扉を開いて外へ出ることができるのです。失つた力を恢復し、再び苦しみにあはぬやう骨折るにしても、女でなくてはならない仕事に働くにしても、すべては外に出てからです。そこで私共はまづこの鍵を手に入れなければなりません。鍵を手に入れるために働くことが婦選運動です。

然し誰もがその先頭にたつ必要はありません。それは出來る人にまかせ、臺所から、工場から事務室から、敎壇から、一人でも多く心を寄せることが何より大きなうしろだてなのです。

お互に力を協せて一日も早く手に入れやうではありませんか。

正會員——婦人、會費一ケ年金壹圓　それで「會報」を毎月送ります。

會友——男子、會費一ケ年金壹圓　正會員同樣、「會報」を送ります。

維持會員——婦人、會を維持するため會費一ケ年金拾圓、其他は正會員同樣です。

維持會友——男子、維持會員と全て同じ。

『婦選』購讀誌代一ケ年二圓四十錢

（不用の文字はお消し下さい）

入會【購讀】申込書

正會員、會友（會費一ケ年壹圓）
維持會友、維持會員（會費一ケ年拾圓）

姓名	
現住所	
職業	
紹介者	

『婦選』購讀申込ます（　年　月より　年　月まで）

貴會の目的に賛同し正會員（會友、維持會員、維持會友）として入會いたします。會費（誌代）　圓　錢は振替爲替現金にて御送りいたします。

年　月　日

東京市麹町區麹町四丁目五

婦選獲得同盟御中

創立　大正十三年十二月十三日

會務理事　市川房枝　**總務理事**　久布白落實

幹事　金子茂　**會計理事**　坂本眞琴

事務所　東京市麹町區麹町四丁目五（電話九段一七一九）

内科
外科
産科
婦人科

院長 醫學博士 伊東常太郎
醫學博士 江守彌次郎
醫學士 末吉彌吉

池袋病院

省線 東京池袋驛東口東（改正道路）
市電 大塚辻町下車池袋驛行乗合自動車病院前下車
電話大塚 一〇五三番 一六七七番

産婦人科
小兒科

隨時入院の需めに應ず

診察 毎日
宅診 午前
往診 午後

院長 吉岡彌生
副院長 吉岡房子

東京市牛込區下宮比町四

東京至誠病院

電話牛込三五五番

産科婦人科
小兒科

隨時入院の需めに應ず

宅診 午前
往診 午後

院長 竹内茂代

四谷區三光町一

樹徳堂

井出醫院

電話四谷一四六〇番

安心して飲める牛乳

明治牛乳

本郷販賣所　本郷區本郷二ノ三五　電話小石川四〇七五

牛込販賣所　牛込區山吹町一三一　電話牛込三六七六

四谷第一販賣所　四谷區左門町七　電話四谷四九六五

四谷第二販賣所　四谷傳馬町新一ノ一　電話四谷五九一五

麹町販賣所　麹町區麹町九ノ一〇　電話九段三二三五

青山販賣所　赤坂區青山北町一ノ二　電話青山一八二七

麻布販賣所　麻布區我善坊町五〇　電話青山二九〇七

芝第一販賣所　芝區西久保巴町二四　電話芝二四四四

芝第二販賣所　芝區白金三光町二〇三　電話高輪八一九七

銀座販賣所　京橋區白魚河岸二四號地

淺草販賣所　淺草區壽町五〇

下谷販賣所　下谷區二長町五〇

兩國販賣所　本所區龜澤町一ノ一六　電話本所二七九五

本所販賣所　本所區太平町一ノ一六　電話本所六一二七

澁谷第一販賣所　澁谷町下通二ノ一六　電話高輪七五六四

澁谷第二販賣所　澁谷町中通二ノ二八

新宿販賣所　淀橋町角筈八七九　電話四谷一三・七五

板橋販賣所　板橋町下板橋三〇八二　電話板橋四三〇

巣鴨販賣所　巣鴨町巣鴨一一一八　電話大塚〇二六八

日暮里販賣所　日暮里町元金杉七二三　電話下谷二六四七

王子販賣所　王子町豐島一番地

吾嬬販賣所　府下吾嬬町請地五三・八三

龜戸販賣所　龜戸町四ノ四七

品川販賣所　品川町歩行新宿七一　電話高輪〇三〇五

北品川販賣所　品川町北品川一四八　電話高輪一〇三四

大井販賣所　大井町寺ノ下一四三

大森販賣所　入新井町池上通　電話大森四五四四

蒲田販賣所　矢口町小林二七三　電話蒲田〇七四五

洗足販賣所　碑衾町碑文谷一四五二　電話荏原一四二三

東京市丸ノ内　明治製菓株式會社

Vol. III, No. XII "FUSEN" Dec. 1929
Published monthly by The Woman's Suffrage League of Japan.